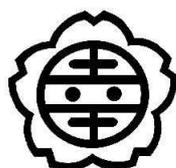


# 令和5年度 幸手市の予算概要

— みんなでつくる 幸せを手にするまち 幸手 —



幸手市マスコットキャラクター  
さっちゃん



埼玉県幸手市

# 令和5年度 幸手市の予算概要

## 目次

I 一般会計の予算概要・主な施策	1
------------------	---

II 特別会計の予算概要・主な施策	37
-------------------	----

・国民健康保険特別会計	38
・後期高齢者医療特別会計	40
・介護保険特別会計	42
・農業集落排水事業特別会計	46
・幸手駅西口土地区画整理事業特別会計	48

III 水道事業会計の予算概要・主な施策	51
----------------------	----

IV 公共下水道事業会計の予算概要・主な施策	55
------------------------	----

V 資料	59
------	----

・会計別当初予算案一覧表	61
・一般会計当初予算額推移表	62
・一般会計予算案比較表（歳入款別）	63
//                    （歳出款別）	64
//                    （歳出性質別）	65
・一般会計歳出科目別節別一覧表	66
・一般会計歳出節別比較表	68

## I 一般会計の予算概要・主な施策

# 一般会計

## 【令和5年度予算編成にあたって】

令和5年1月の内閣府月例経済報告によると、我が国の経済情勢は、「景気は、このところ一部に弱さがみられるものの、緩やかに持ち直している。」とされています。

ウイズコロナの状況下にあって、地域経済に、僅かではありますが回復の兆しが見え始めております。引き続き感染拡大防止に努め、市民の皆さん、国や県、関係団体との連携を図りながら、市政運営に取り組んでまいります。

当市においては、昨今の物価高騰という新たな課題や、高齢化等による社会保障関係経費の増加、生産年齢人口の減少に伴う税収の減少など、これまでの課題に直面する中で、公共施設の老朽化・長寿命化対策や庁舎建設、激甚化する風水害や大規模な地震への防災・減災対策など、多額の財源を必要とする課題とも向き合い、克服していく必要があります。

このため、令和5年度は、国の動向や経済情勢を注視するとともに、幅広い目線で市民のニーズを把握し、限られた財源を効果的かつ効率的に配分して、「市民本位」の行政運営を行うための予算を編成いたしました。

## 【令和5年度主要事業について】

令和5年度の主な事業につきまして、第6次幸手市総合振興計画前期基本計画の7つの政策の大綱に基づき、順次、御説明申し上げます。

第1の「子どもがいきいきと育ち、子育てしやすいまち」においては、子育て環境の充実を図るため、子育て応援基金を活用して、利用する児童が多い幸手小学校と上高野小学校の放課後児童クラブ室の拡充を行います。幸手小学校は令和5年10月から、上高野小学校は令和6年4月から利用可能となる予定です。そのほか、令和6年度の開設に向け、こども家庭センターの設置工事を行います。

また、子どもの感性や考える力の発達を促すため、親子が本の読み聞かせを通じて、コミュニケーションを楽しめるパーソナル知育絵本事業を県内で初めて実施します。さらに、物価高騰に伴い学校給食費の値上げ相当額を補助するほか、就学前の子どもがいる世帯に幸手産米を配布するハッピー・スマイ(米)ル推進事業を実施するなど、子育て世帯の経済的負担の軽減に取り組めます。

第2の「市民が学び、市民が活躍できるまち」においては、各公民館に設置したWi-Fi設備を活用し、高齢者等を対象とするスマートフォン講座を新たに開催します。また、自治振興を図るため、自治会・町内会組織等に対し、地域コミュニティ

の発展・充実に資する活動費用の助成を行います。

第3の「いつまでも健康で安心して暮らせるまち」においては、障がいのある人の地域生活を支援するため、障がい福祉計画及び障がい児福祉計画の次期計画を策定します。また、がん検診については、従来の集団検診に加え、個別検診を拡充し、受診しやすい体制を作ります。さらに、誰もが健やかで心豊かに生活できる持続可能な社会をめざし、健康増進・食育推進計画を策定します。

第4の「安全・安心で環境にやさしいまち」においては、防災中核拠点としての機能を有した市庁舎の整備に向け、庁舎建設基金に1億円を積み立てるほか、新庁舎建設基本構想を策定します。また、変化する環境問題に対応するため、現行の環境基本計画の見直しを行い、第2次環境基本計画を策定します。

第5の「にぎわいと活力あふれるまち」においては、優良農地を確保・保全するとともに、農業振興施策を計画的に実施するため、農業振興地域整備計画を変更します。また、幸手市をPRし、魅力を発信するため、幸手駅東西自由通路に階段アート及び駅ピアノを設置するなど、シティプロモーションを推進します。

第6の「だれもが快適に暮らせるまち」においては、コンパクトで暮らしやすい生活環境を実現するため、立地適正化計画を策定します。また、公共交通に関する課題を整理するため、地域公共交通計画を策定するほか、市民の日常の移動手段となる市内循環バスについては、利便性の向上を図りつつ運行します。さらに、市内交通の円滑化を推進するため、都市計画道路の整備に向けた設計を行います。そのほか、治水対策として排水ポンプ場のポンプ更新や水路の改修、雨水流域貯留施設の整備などを行います。

第7の「市民の信頼に応える行財政運営を推進するまち」においては、昨年度に引き続き、まちづくりの基本指針となる第6次総合振興計画後期基本計画を策定します。また、若年層の移住・定住促進を図るため、若者夫婦世帯が転入し住宅を取得する際の費用を補助する、しあわせ家族ウェルカム補助事業を実施します。

令和5年度につきましては、健全な財政運営を維持しつつ、市政を取り巻く様々な課題に対してさらにスピード感をもって取り組み、市民の皆さんに着実に成果を届けます。

そして、第6次総合振興計画の将来像「みんなでつくる 幸せを手にするまち 幸手」の実現に取り組んでいきます。

【当初予算増減比較】

(単位：千円)

令和5年度	令和4年度	増減額	増減率
16,570,000	15,940,000	630,000	4.0%

## 第6次幸手市総合振興計画 政策の大綱と重点施策

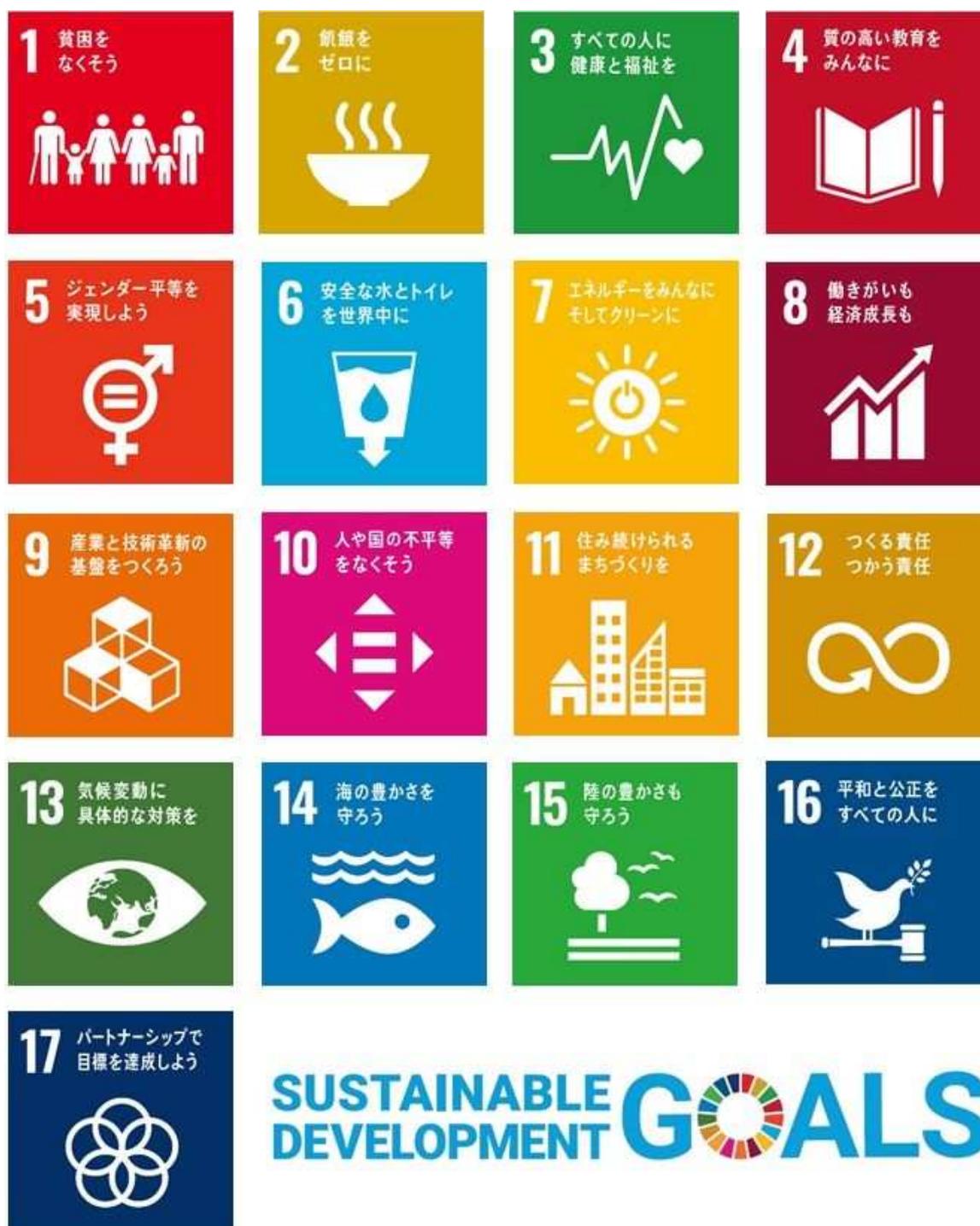
政策の大綱	重点施策
1. 子どもがいきいきと育ち、子育てしやすいまち (子育て・教育)	子育て世代への支援を充実し、地域や社会全体で子育てをする環境の整備を推進します。豊かな心とたくましく生きる力をはぐくむ教育の充実と、安心して学ぶことができる学校環境の整備を推進するとともに、地域と協力して青少年の健全育成を推進します。
2. 市民が学び、市民が活躍できるまち (協働・文化・人権)	市民と行政が一体となった協働のまちづくりを進めていくために、地域活動を通じたコミュニティの育成・支援を推進します。市民が自発的な生涯学習や文化活動に取り組むための学習環境の充実に努めるとともに、一人ひとりの個性と人権が尊重されるよう人権教育・啓発をはじめとする各種施策を推進します。
3. いつまでも健康で安心して暮らせるまち (福祉・健康)	だれもが住み慣れた家庭や地域でいきいきと暮らせるよう生活支援体制の充実を図り、生きがいつくりと介護予防を推進します。健康づくりや病気の予防に対する支援を推進し、地域の医療体制の充実に努めます。
4. 安全・安心で環境にやさしいまち (防災・生活・環境)	災害や事故など、さまざまな危機を想定した体制の強化を図り、市民が安心して暮らせるまちづくりを推進します。リサイクルなどごみの減量運動である4R運動や廃棄物処理対策を推進するとともに、地球温暖化対策などの環境保全にも積極的に取り組みます。
5. にぎわいと活力あふれるまち (観光・産業)	地域資源を活用し、市民と連携してまちの魅力を高め、地域経済の活性化を図る観光を振興します。幸手中央地区産業団地の企業立地などの好条件を活かして産業振興を図るとともに、企業、大学、商工団体などとの協働により中心市街地のにぎわい創出の促進や、市内商工業の活性化を目指し、創業支援などの取り組みを推進します。地域農業の推進を図るため、農業生産基盤の整備や農地の保全、地産地消の促進、担い手の育成などに取り組みます。
6. だれもが快適に暮らせるまち (都市基盤)	幸手駅周辺の整備を推進するとともに、道路や公園など、都市機能の整備や維持管理を適切に行い、地域特性に応じた良好な住環境の形成を図ります。計画的な土地利用や利便性の高い公共交通ネットワークの形成、安全な水を供給するための施設・設備の維持管理や計画的な下水道整備を行い、快適な生活環境の確保に努めます。
7. 市民の信頼に応える行財政運営を推進するまち (行財政)	市や地域の魅力を市内外へ効果的に発信するためのシティプロモーションを推進します。将来を見据え、必要性と優先度を考慮した健全な財政運営を行うとともに、複雑化・多様化する市民ニーズを的確に把握し戦略的な行政運営を行います。適正な人事管理と研修の充実による職員の能力開発に努めます。

主な施策については、該当する第6次幸手市総合振興計画の施策を表記しています。

## SDGs Sustainable Development Goals

SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称です。誰一人取り残さない、持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現のために定めた2030年までの17の目標（ゴール）のことを指します。

主な施策の中でSDGsに該当する事業については、各事業欄の右下にロゴマークを表示しています。



## 議会費 市議会の運営に使われるお金

**市議会のインターネット中継を行います** 事業費総額 3,029千円  
 7 市民の信頼に応える行財政運営を推進するまち（情報発信・情報共有の充実）

市議会を広く公開するため、本会議のインターネット中継（ライブ中継と録画中継）を行います。  
 パソコンのほか、スマートフォンやタブレット端末でも、会議で交わされている議論を見ることができます。



### 主な経費

議会インターネット中継の経費	3,029

市議会を積極的に公開します

### 財源の内訳

市のお金	3,029
国・県のお金	0
市の借金	0
その他のお金	0

### SDGsとの関連



担当：議会事務局 内線：311・312

### 「令和5年度の主な施策」の見方

- 各事業の概要、主な経費及びその財源の内訳を掲載しています。
- 主な経費の左に「新規」とあるものについては、当初予算としての計上はじめての経費です。  
 「拡充」とあるものについては、令和4年度当初予算よりも事業内容を充実した経費です。
- 主な経費で「（繰越事業）」とあるものについては、令和4年度補正予算に計上し令和5年度に執行する、いわゆる「13か月予算」として実施する経費です。

※ 担当と内線番号は令和5年2月時点のものです。



# 総務費

広報・広聴、企画、市税の徴収などに使われるお金

## 市の魅力を効果的に発信します

事業費総額 38,845千円

7 市民の信頼に応える行財政運営を推進するまち（情報発信・情報共有の充実）

市民が情報を得やすくするため、イメージしやすく分かりやすい広報紙やホームページづくりを行うとともに、SNSやメディアなどを活用して積極的に情報を発信していきます。

また、市民との懇談会等の実施や、市民の声（メール、投書箱）により、広く市民の「声」をお聴きして情報の共有化を図ります。

令和5年度は、ホームページシステムを更新し、より見やすく検索しやすいホームページを作成します。



市民が主役

### 主な経費

広報さつて発行の経費	13,569
ホームページの運用	3,054
定例記者会見の開催	5
<b>新規</b> ホームページシステムの更新（繰越事業）	22,217

### 財源の内訳

市のお金	38,335
国・県のお金	0
市の借金	0
その他のお金（広報さつて広告掲載料）	510

### SDGsとの関連

⑪



担当：秘書課 内線：225

## 子ども議会を開催します

事業費総額 13千円

7 市民の信頼に応える行財政運営を推進するまち（情報発信・情報共有の充実）

幸手の将来を担う子どもたちに、郷土を愛する心や、まちづくりに対する意欲そして政治への関心をもってもらうため、子ども議会を開催します。会場は実際の議場を使用し、市内の各小・中学校から選出された議員（計12名）から、意見や希望の提言を受けます。また、中学生議員は議長役も務めてもらい、議会の運営を体験してもらいます。



子ども議員が意見や希望を提言します

### 主な経費

子ども議会の開催	13
----------	----

### 財源の内訳

市のお金	13
国・県のお金	0
市の借金	0
その他のお金	0

### SDGsとの関連

④



⑪



担当：秘書課 内線：222

市をPRするため、シティプロモーションを推進します 事業費総額 7,867千円  
7 市民の信頼に応える行財政運営を推進するまち（情報発信・情報共有の充実）

幸手市の持つ魅力の発掘・創造を行い、それらを市内外を問わず効果的に発信し、地域のイメージや認知度を高め、移住・定住の促進を図ります。

また、地域への愛着と誇りを持った人たちを増やして地域への参画を促し、オール幸手で地域の活性化に取り組みます。



幸手を好きになり、地域に関わる人を増やします

主な経費

シティプロモーション事業の経費	2,597
ふるさと納税の経費	5,270

財源の内訳

市のお金	7,867
国・県のお金	0
市の借金	0
その他のお金	0

SDGsとの関連

⑪



担当：秘書課 内線：224

新庁舎建設基本構想を策定します 事業費総額 115,877千円

- 4 安全・安心で環境にやさしいまち（防災体制の推進）
- 7 市民の信頼に応える行財政運営を推進するまち（効率的な行政運営）

老朽化した市庁舎の建替えのため、庁舎建設審議会、市民アンケート、パブリックコメントを実施するなど、市民の皆さんの意見を聴きながら、新庁舎が有すべき機能、規模、候補地などの比較検討を行い、新庁舎建設に向けた基本構想を策定します。



市庁舎の建替えに向け基本構想を策定します

主な経費

新規 新庁舎建設基本構想策定の経費	15,173
新規 庁舎建設審議会委員への報酬	619
庁舎建設基金への積立	100,000

財源の内訳

市のお金	111,377
国・県のお金	0
市の借金	0
その他のお金（森林環境譲与税）	4,500

SDGsとの関連

⑦



⑪



担当：施設整備課 内線：542

**第6次幸手市総合振興計画後期基本計画を策定します** 事業費総額 7,004千円  
 7 市民の信頼に応える行財政運営を推進するまち（効率的な行政運営）

計画的な行政運営を行っていくため、市政運営の基本となる第6次幸手市総合振興計画後期基本計画を令和3～5年度の3か年で策定します。令和5年度は、市民検討会議・審議会等を開催し、パブリックコメントを実施します。



第6次総合振興計画  
後期基本計画  
を策定します

**主な経費**

総合振興計画後期基本計画の策定	6,776
総合振興計画審議会委員への報酬	177
総合振興計画市民検討会議委員への謝礼	51

**財源の内訳**

市のお金	7,004
国・県のお金	0
市の借金	0
その他のお金	0

**SDGsとの関連**



担当：政策課 内線：4401

**移住・定住を応援します** 事業費総額 36,036千円  
 7 市民の信頼に応える行財政運営を推進するまち（情報発信・情報共有の充実）

若年層の市内への移住・定住促進を図るため、40歳未満の若者夫婦世帯が市外から転入し、市内で初めて住宅を取得する際に、費用の一部を補助します。

また、就学前の子どもがいる世帯に幸手産米を配布する、ハッピー・スマイ（米）ル推進事業を実施します。

※ ハッピー・スマイ（米）ル推進事業は、定住促進・子育て支援・農業者支援に係る事業のため、該当する各項目に計上しています。



若者夫婦世帯を  
応援しています

**主な経費**

若者夫婦世帯への住宅取得費用の補助 （しあわせ家族ウェルカム補助金）	4,000
ハッピー・スマイ（米）ル推進事業の経費（民生費）	32,036

**財源の内訳**

市のお金	36,036
国・県のお金	0
市の借金	0
その他のお金	0

**SDGsとの関連**



担当：政策課 内線：4401（しあわせ家族ウェルカム補助金）  
 担当：子ども支援課 内線：718（ハッピー・スマイ（米）ル推進事業）

## 基幹業務システムの標準化に対応します

事業費総額 27,500千円

7 市民の信頼に応える行財政運営を推進するまち（効率的な行政運営）

住民サービスの向上と行政の効率化を図るため、住民基本台帳や児童手当などの基幹業務システムについて、令和7年度までに国の標準化仕様を満たすシステムを利用できるよう対応します。



### 主な経費

新規 住民情報システム標準化への対応 27,500

標準化への対応に  
取り組みます

### 財源の内訳

市のお金	0
国・県のお金	27,500
市の借金	0
その他のお金	0

### SDGsとの関連

⑨



担当：政策課 内線：682

## 交通事故を減らすための交通安全対策を推進します

事業費総額 31,291千円

4 安全・安心で環境にやさしいまち（交通安全対策の推進）

交通事故を減らすため、市内の交通安全施設（路面標示、カーブミラー、道路照明灯など）の整備を計画的に行います。

また、春・夏・秋・冬の交通安全運動をはじめ、交通指導員による朝の立哨などにより交通安全の意識の向上を図るほか、70歳以上の運転免許証自主返納者に対してはタクシーチケットの交付を行うなど、交通安全対策を実施します。

令和5年度は、幸手駅西口仮設自転車駐車場に、雨天時に雨合羽の着脱を行うための施設（サイクルポート）を設置します。



交通安全対策を  
実施します

### 主な経費

新規 幸手駅西口仮設自転車駐車場の整備の経費	526
交通安全施設の整備	3,504
交通安全施設の修繕・原材料	1,505
交通指導員への報酬	5,418
運転免許証自主返納者支援事業	699
LED防犯灯・道路照明灯整備工事の経費	12,895

### 財源の内訳

市のお金	10,386
国・県のお金	7,400
市の借金	11,600
その他のお金（上高野自転車駐車場使用料など）	1,905

### SDGsとの関連

⑪



担当：危機管理防災課 内線：582（LED防犯灯・道路照明灯整備工事以外）

担当：市民協働課 内線：172（LED防犯灯・道路照明灯整備工事）

## 市民の移動手段を確保します

事業費総額 57,073千円

6 だれもが快適に暮らせるまち（公共交通の利便性の確保）

増加する高齢者を中心とした市民の日常生活を支えるため、市民の日常の移動手段となる公共交通網を確保し、快適に暮らせるまちづくりを支える市内循環バスを運行します。

令和5年度は、公共交通が今後果たすべき役割を明確化した上で、取組の方向性や課題、事業を示す「地域公共交通計画」を策定します。



### 主な経費

市内循環バス運行の経費	44,670
<b>新規</b> 地域公共交通計画策定の経費	12,302

買い物・通院等に市内循環バスをご利用ください

### 財源の内訳

市のお金	51,527
国・県のお金	5,000
市の借金	0
その他のお金（市内循環バス車両等広告掲載料）	546

### SDGsとの関連



担当：市民協働課 内線：172



市内循環バス

## 市民との協働の取り組みを推進します

事業費総額 21,014千円

- 2 市民が学び、市民が活躍できるまち（市民との協働の推進）
- 4 安全・安心で環境にやさしいまち（防犯体制の強化）

市民と行政が対等なパートナーシップを築き、地域の課題に対し、協働してきめ細かく対応するため、「幸手市協働のまちづくり指針」に基づき、行政運営やまちづくりに取り組みます。  
また、地区市民センターでは、行政サービスの提供及び地域づくりの支援を行います。



まちづくりに皆さんの  
お力をお貸しください

### 主な経費

協働事業推進協力への報償	11,091
街路灯設置費の補助	1,644
街路灯に係る電気料の補助	7,552

### 財源の内訳

市のお金	21,014
国・県のお金	0
市の借金	0
その他のお金	0

### SDGsとの関連



担当：市民協働課 内線：172

## まちづくり活動を支援します

事業費総額 12,545千円

- 2 市民が学び、市民が活躍できるまち（コミュニティ活動の支援）

自治振興を図るため、地域コミュニティの発展・充実を目的とした活動を実施する市内の自治会や町内会組織等に対し、活動にかかる費用を助成します。  
また、コミュニティづくり推進協議会等の活動を通じて、団体同士の交流を図ります。



地域づくりを  
推進します

### 主な経費

自治振興活動費の補助	1,500
集会所整備事業の補助	407
コミュニティ活動への助成	2,500

### 財源の内訳

市のお金	10,044
国・県のお金	0
市の借金	0
その他のお金（コミュニティ助成金など）	2,501

### SDGsとの関連



担当：市民協働課 内線：172

## 消費生活センターで消費者トラブルに対応します

事業費総額 4,180千円

### 4 安全・安心で環境にやさしいまち（消費者行政の推進）

契約トラブルなどの消費者問題に対応するため、消費生活センターに消費生活相談員を配置し、問題の解決を図ります。

また、消費者が豊富な知識を持ち、正しい判断ができるように、講演会の開催、啓発活動や情報提供を行うとともに、国や埼玉県、他市町村と連携し、市民へ消費生活問題の周知を図ります。



消費者トラブルは  
1人で悩まず相談を！

#### 主な経費

消費生活支援センター運営の経費	3,525
消費者啓発の経費	573

#### 財源の内訳

市のお金	3,209
国・県のお金	971
市の借金	0
その他のお金	0

#### SDGsとの関連

⑫



担当：市民協働課 内線：172

## 納税者の利便性向上と納税の公平性確保のために

事業費総額 9,699千円

### 7 市民の信頼に応える行財政運営を推進するまち（健全な財政運営）

納税者の利便性向上のため、市役所や金融機関、コンビニエンスストアでの納税、スマートフォンアプリ決済による納税や地方税共通納税システムによる電子納税など多様な納税手段を整備しています。口座振替の手続きは、金融機関窓口のほか市役所窓口においても申請を受け付けます。

また、納税の公平性確保のため、法律に基づいた滞納整理を積極的に行い、滞納額の減少と税収の確保に努めます。



納税者の利便性向上と  
税収確保に努めます

#### 主な経費

コンビニ収納・スマホ決済の経費	3,567
地方税共通納税システムの経費	4,468
ペイジー口座振替の経費	414
クラウド口座振替の経費	788
金融機関口座振替の経費	462

#### 財源の内訳

市のお金	9,688
国・県のお金	0
市の借金	0
その他のお金（土地改良区賦課事務費負担金、督促手数料）	11

#### SDGsとの関連

⑯



担当：納税課 内線：155

# 民生費 子育て支援や、障がい者、高齢者などの福祉に使われるお金

## 高齢者の福祉を推進します

事業費総額 6,986千円

### 3 いつまでも健康で安心して暮らせるまち（高齢者支援の推進）

多年にわたって社会に貢献された高齢者を敬愛し、長寿をお祝いするために、敬老祝金の贈呈をするとともに、感謝の心をもって、これからは健康で自分らしい生活を送っていただくことを推進するために「敬老会」を開催します。



高齢者への感謝と  
生きがいを  
応援します

### 主な経費

敬老祝金	4,100
敬老会開催の経費	2,886

### 財源の内訳

市のお金	6,986
国・県のお金	0
市の借金	0
その他のお金	0

### SDGsとの関連



担当：介護福祉課 内線：775

## 生きがいを支援します

事業費総額 19,471千円

### 3 いつまでも健康で安心して暮らせるまち（高齢者支援の推進）

高齢者がいきいきと生活し、様々な分野で活躍することが出来るようにするため、シルバー人材センターへの補助を行い、高齢者に対する就業機会を確保・提供します。また、高齢者の生きがいづくり及び心身の健康増進のため、老人福祉センターにおいてカラオケ機器の無料開放、健康相談を行います。



高齢者の活動を  
支援します

### 主な経費

<b>拡充</b> シルバー人材センターへの補助	11,370
老人福祉センター維持管理の経費	7,042
カラオケ無料開放の経費	132
健康相談の経費	43
老人クラブへの補助	884

### 財源の内訳

市のお金	19,145
国・県のお金	325
市の借金	0
その他のお金（使用料など）	1

### SDGsとの関連



担当：介護福祉課 内線：775

後期高齢者医療制度に加入する市民の健康維持のために 事業費総額 2,320千円  
 3 いつまでも健康で安心して暮らせるまち（健康づくりの推進）

後期高齢者医療制度に加入する市民の健康診断の充実を図るため、人間ドック・脳ドックの検査費用を補助します。  
 また、心身の健康を維持し、経済的負担を軽減するため、指定保養所の宿泊費を補助します。



健康で生き生きと

主な経費

人間ドック・脳ドック検査費用の補助	1,620
指定保養所宿泊費の補助	700

財源の内訳

市のお金	1,753
国・県のお金	0
市の借金	0
その他のお金（県広域連合からの支出金）	567

SDGsとの関連

③



担当：保険年金課 内線：147

障がいのある人の自立と社会参加を支援します 事業費総額 1,665,287千円  
 3 いつまでも健康で安心して暮らせるまち（障がいのある人への支援）

障がいのある人が、社会的障壁を感じることなく地域社会と共生し、自立した生活を送ることができるよう支援するため、障害者総合支援法や児童福祉法に基づく福祉サービスに加えて、市独自のサービスを行います。また、令和5年度は、障がい福祉計画及び障がい児福祉計画の次期計画を策定します。



障害者総合支援法に基づく生活介護の様子

主な経費

障害者総合支援法・児童福祉法に基づく支給	1,373,068
在宅障がい者に対する手当の支給	50,556
重度心身障がい者に対する医療費の支給	117,760
相談支援・地域生活支援拠点事業の経費	18,129

新規 第7期障がい福祉計画及び第3期障がい児福祉計画の策定  
 6,574

財源の内訳

市のお金	520,309
国・県のお金	1,144,978
市の借金	0
その他のお金	0

SDGsとの関連

③



担当：社会福祉課 内線：709

最低限度の生活を保障し、社会的自立を支援します 事業費総額 924,852千円  
 3 いつまでも健康で安心して暮らせるまち（社会保障制度の円滑な運用）

「病気で働くことができない」「年金が少なく生活が困難である」など様々な事情により自立した生活が困難な方に、健康で文化的な最低限度の生活を保障するとともに、社会的自立に向けた支援を継続的に行っていきます。



自立した生活の実現に向けて支援していきます

主な経費

生活扶助費の支給	238,427
住宅扶助費の支給	157,896
医療扶助費の支給	477,828
教育扶助費の支給	1,795
その他の扶助費の支給	48,906

財源の内訳

市のお金	199,388
国・県のお金	721,415
市の借金	0
その他のお金（生活保護費の返還金）	4,049

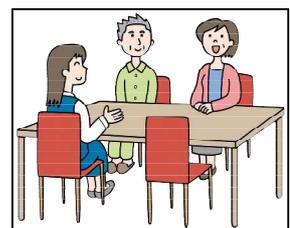
SDGsとの関連



担当：社会福祉課 内線：704

生活困窮者の自立を包括的に支援します 事業費総額 13,562千円  
 3 いつまでも健康で安心して暮らせるまち（社会保障制度の円滑な運用）

就労や心身の状況だけでなく、地域社会との関わりや家族のひきこもりなど、生活に不安を抱いている方の相談や個別支援を行います。また、生活困窮世帯に対する支援として、子どもに対する学習支援教室を開催します。



いつでも相談をお受けしています

主な経費

生活困窮者自立支援業務の経費	9,277
子どもの学習支援教室開催の経費	4,226

財源の内訳

市のお金	4,492
国・県のお金	9,070
市の借金	0
その他のお金	0

SDGsとの関連



担当：社会福祉課 内線：704

## 子育て世帯の経済的な負担を軽減します

事業費総額 954,041千円

### 1 子どもがいきいきと育ち、子育てしやすいまち（子ども支援の充実）

子どもたちの健全な育成と子育て世代の経済的負担を軽減するため、子ども医療費、ひとり親家庭等医療費、児童手当、児童扶養手当、母子家庭・父子家庭自立支援給付金を支給します。

また、就学前の子どもがいる世帯に幸手産米を配付するハッピー・スマイ（米）ル推進事業を実施します。

※ ハッピー・スマイ（米）ル推進事業は、定住促進・子育て支援・農業者支援に係る事業のため、該当する各項目に計上しています。



地元産のお米を食べて  
元気に大きくなろう！

### 主な経費

子ども医療費の支給	131,769
ひとり親家庭等医療費の支給	28,399
児童手当の支給	601,286
児童扶養手当の支給	160,551
ハッピー・スマイ（米）ル推進事業の経費（再掲）	32,036

### 財源の内訳

市のお金	365,332
国・県のお金	588,709
市の借金	0
その他のお金	0

### SDGsとの関連

③



担当：こども支援課 内線：718

## 子育て世帯に気軽な相談・交流の場を提供します

事業費総額 36,311千円

### 1 子どもがいきいきと育ち、子育てしやすいまち（子ども支援の充実）

### 1 子どもがいきいきと育ち、子育てしやすいまち（子育て環境の整備）

妊娠、出産、子育てに関する様々な相談を、専門の相談員がワンストップで受け付ける「子育て総合窓口」や、子どもの成長をサポートする「子ども家庭総合支援拠点」を運営します。また、令和6年度開設予定の「こども家庭センター」の開設準備を行います。さらに、市内3ヶ所で子育て支援センターを運営し、交流の場を提供します。



お気軽にご利用ください

### 主な経費

子育て総合窓口の経費	9,386
子育て支援センター運営の経費	15,523
子ども家庭総合支援拠点事業に係る経費	6
新規 こども家庭センターの整備に係る経費	7,433
新規 第3期子ども・子育て支援事業計画の策定	3,963

### 財源の内訳

市のお金	12,397
国・県のお金	23,914
市の借金	0
その他のお金	0

### SDGsとの関連

③



担当：こども支援課 内線：716・718・756

### 働くパパ・ママを応援します

事業費総額 766,076千円

- 1 子どもがいきいきと育ち、子育てしやすいまち（子ども支援の充実）
- 1 子どもがいきいきと育ち、子育てしやすいまち（子育て環境の整備）

保護者が安心して子育てと仕事の両立ができるよう、保育所や放課後児童クラブ、ファミリー・サポート・センターを運営します。  
また、3～5歳の子どもの保育所、幼稚園、認定こども園及び認可外保育施設等の利用料を無償化します。



### 主な経費

保育所の運営経費	481,084
放課後児童クラブの運営経費	117,976
幼児教育・保育の無償化に係る経費	162,895
ファミリー・サポート・センターの運営経費	4,121

安心して働ける場を提供します

### 財源の内訳

市のお金	288,219
国・県のお金	430,034
市の借金	0
その他のお金（保育料など）	47,823

### SDGsとの関連

③



担当：こども支援課 内線：716・718

### 放課後児童クラブを整備します

事業費総額 65,142千円

- 1 子どもがいきいきと育ち、子育てしやすいまち（子育て環境の整備）

保育環境を向上させるため、利用人数の多い放課後児童クラブ室を整備します。  
令和5年度は、幸手小学校内の放課後児童クラブ室を拡張し、上高野小学校内に新たな放課後児童クラブ室を建設します。



### 主な経費

新規 放課後児童クラブの整備経費（繰越事業を含む）	59,614
新規 放課後児童クラブの整備に関連して行われる学校施設の整備に係る経費（繰越事業・教育費）	5,528

保育環境の向上を図ります

### 財源の内訳

市のお金	10,667
国・県のお金	27,475
市の借金	0
その他のお金（子育て応援基金繰入金）	27,000

### SDGsとの関連

③



担当：こども支援課 内線：716・718（放課後児童クラブの整備）

担当：総務課 内線：624（放課後児童クラブに関連する学校施設の整備）

## 衛生費

各種検診・予防接種、ごみ・し尿処理などに使われるお金

### 子どもたちの健やかな成長のために

事業費総額 199,474千円

1 子どもがいきいきと育ち、子育てしやすいまち（子ども支援の充実）

令和5年度は子育て家庭の経済的支援と妊娠・出産・子育てに関して伴走型で相談支援を行う取り組みとして、出産・子育て応援事業を開始します。また、親子が本の読み聞かせを通じ、コミュニケーションを楽しむことで、子どもの感性や考える力の発達を促すパーソナル知育絵本事業を県内で初めて実施します。

子宮頸がんワクチン予防接種においては、積極的勧奨を引き続き行い、9価のワクチンを新たに定期予防接種の対象として追加します。



切れ目ない相談支援を行います

#### 主な経費

新規	出産・子育て応援事業の経費（繰越事業を含む）	43,586
新規	妊婦訪問支援事業の実施	187
新規	パーソナル知育絵本の作成	657
	予防接種の実施経費 （子宮頸がんワクチン予防接種除く）	67,254
	子宮頸がんワクチン予防接種の実施	11,296

#### 財源の内訳

市のお金	159,830
国・県のお金	39,644
市の借金	0
その他のお金	0

#### SDGsとの関連



担当：健康増進課 内線：724

### 人生百年時代の健康づくりを推進します

事業費総額 172,372千円

3 いつまでも健康で安心して暮らせるまち（健康づくりの推進）

疾病の予防と早期発見のため、各種がんや骨粗しょう症・歯周疾患等の検診を行うとともに、疾病予防やフレイル予防として、健康づくり教室等を実施します。

令和5年度はがん検診の個別検診を拡充します。また、誰もが健やかで心豊かに生活できる持続可能な社会をめざして、健康増進・食育推進計画を策定します。



検診や健康講座を実施し健康づくりを推進します

#### 主な経費

新規	第4次健康増進計画・第2次食育推進計画の策定	4,675
拡充	各種がん検診などの経費	43,974
	風疹抗体検査・風疹予防接種の経費	3,372
	高齢者肺炎球菌・インフルエンザ予防接種の実施	40,422

#### 財源の内訳

市のお金	163,678
国・県のお金	3,262
市の借金	0
その他のお金（受診者負担金）	5,432

#### SDGsとの関連



担当：健康増進課 内線：720

## 地域医療体制の充実のために

事業費総額 21,652千円

### 3 いつまでも健康で安心して暮らせるまち（地域医療体制の充実）

急な病気に対応するための休日在宅当番医制や、休日・夜間において重症の救急患者を受け入れる病院群輪番制を行います。また、比較的軽症な救急患者を受け入れるための冬期休日夜間診療を行います。人命救助に役立てることができるように市内公共施設及びコンビニエンスストアにAED設置を継続します。令和5年度は市内小中学校において、屋外にAEDを設置します。



突然の病気やケガにも安心して医療の提供を

#### 主な経費

休日当番医制運営・休日夜間初期救急診療	4,626
東部北地区第二次救急医療病院運営費負担金	5,397
<b>拡充</b> AEDの設置継続の経費	5,905

#### 財源の内訳

市のお金	20,765
国・県のお金	0
市の借金	0
その他のお金（杉戸町からの負担金）	887

#### SDGsとの関連



担当：健康増進課 内線：720

## 環境基本計画の見直しを行います

事業費総額 7,860千円

### 4 安全・安心で環境にやさしいまち（環境保全の推進）

現在、平成16年度に策定した環境基本計画に基づき、各施策に取り組んでいますが、国の環境問題に対する考え方や地球温暖化対策における脱炭素の考え方など、環境問題に関する取組に変化が生じています。このような変化に対応するため、令和5・6年度の2か年で、第2次環境基本計画を策定します。

令和5年度は、基礎調査の実施や、計画骨子の作成を行います。



環境基本計画の見直しを行います

#### 主な経費

<b>新規</b> 第2次環境基本計画の策定に係る経費	7,860
-----------------------------	-------

#### 財源の内訳

市のお金	7,860
国・県のお金	0
市の借金	0
その他のお金	0

#### SDGsとの関連



担当：環境課 電話番号：48-0331

## 合併処理浄化槽設置費を補助します

事業費総額 13,690千円

### 6 だれもが快適に暮らせるまち（生活排水対策の推進）

生活排水による公共水域の水質汚濁を防止するため、指定された地域において、一定の条件を満たした方が合併処理浄化槽を設置する場合、設置費等を補助します。



#### 主な経費

合併処理浄化槽設置に対する補助	13,690

合併処理浄化槽の  
設置費等を補助します

#### 財源の内訳

市のお金	1,845
国・県のお金	11,845
市の借金	0
その他のお金	0

#### SDGsとの関連

⑥



担当：環境課 電話番号：48-0331

## 住宅用太陽光発電システム設置費を補助します

事業費総額 640千円

### 4 安全・安心で環境にやさしいまち（環境保全の推進）

自然豊かな環境にやさしいまちづくりを推進するため、地球にやさしい自然エネルギーを利用した太陽光発電システムを、市内の戸建て住宅に初めて設置する場合、設置費を補助します。



#### 主な経費

住宅用太陽光発電システム設置に対する補助	640

住宅用太陽光発電システム  
設置費を補助します

#### 財源の内訳

市のお金	640
国・県のお金	0
市の借金	0
その他のお金	0

#### SDGsとの関連

⑦



担当：環境課 電話番号：48-0331

**ごみの減量化及び燃やせるごみの円滑な処理を推進します 事業費総額 424,520千円**  
 4 安全・安心で環境にやさしいまち（廃棄物の排出抑制）

環境への負荷を抑える「循環型社会」の形成をめざすため、ペットボトルをはじめとする資源物のリサイクルを推進し、資源物の適正な運搬、選別、処分等を行います。

また、幸手市の燃やせるごみの処理を杉戸町に委託することで、円滑な処理を行います。令和5年度の負担金には、施設の延命化を図るための長寿命化総合計画策定業務が含まれています。



ペットボトルをリサイクルします

**主な経費**

資源物リサイクルの経費	93,310
燃やせるごみの処理委託に係る負担金	324,738

**財源の内訳**

市のお金	349,322
国・県のお金	0
市の借金	0
その他のお金（資源物売払代金など）	75,198

**SDGsとの関連**



担当：環境課 電話番号：48-0331

**粗大ごみ処理施設の老朽化対策を行います 事業費総額 14,124千円**  
 4 安全・安心で環境にやさしいまち（廃棄物の排出抑制）

老朽化が進んでいる粗大ごみ処理施設について、今後どのように施設整備を進めるべきかを検討します。

令和5年度は、検討のための資料を作成します。



粗大ごみ処理施設の老朽化対策を行います

**主な経費**

<b>新規</b> 粗大ごみ処理施設整備基本構想等の作成（繰越事業）	6,600
粗大ごみ処理施設の補修（繰越事業を含む）	7,524

**財源の内訳**

市のお金	14,124
国・県のお金	0
市の借金	0
その他のお金	0

**SDGsとの関連**



担当：環境課 電話番号：48-0331

# 農林水産業費

農業の振興などに使われるお金

## 地域農業の振興をめざします

事業費総額 45,241千円

5 にぎわいと活力あふれるまち（地域農業の推進）

農業の生産性向上や経営安定のため、農業者や農業団体への補助や支援を行うとともに、加工用米や米粉用米など需要のある戦略的作物の生産拡大を推進します。

令和5年度は、農業振興地域における農業施策のマスタープランとなる農業振興地域整備計画を変更します。

あわせて、就学前の子どもがいる世帯に幸手産米を配布するハッピー・スマイ（米）ル推進事業を実施します。

※ ハッピー・スマイ（米）ル推進事業は、定住促進・子育て支援・農業者支援に係る事業のため、該当する各項目に計上しています。



農業振興地域整備計画を変更します

### 主な経費

新規 農業振興地域整備計画変更に係る経費	8,261
農業者や農業団体への補助・支援	3,172
ハッピー・スマイ（米）ル推進事業の経費（民生費・再掲）	32,036

### 財源の内訳

市のお金	43,370
国・県のお金	748
市の借金	0
その他のお金（使用料など）	1,123

担当：農業振興課 内線：532（ハッピー・スマイ（米）ル推進事業以外）  
 担当：こども支援課 内線：718（ハッピー・スマイ（米）ル推進事業）

### SDGsとの関連



## 農業基盤の整備を推進します

事業費総額 36,210千円

5 にぎわいと活力あふれるまち（地域農業の推進）

農業の振興、良好な農村環境の維持のため、農業生産基盤として重要な農業用水路や排水路などを整備します。

また、地域資源の適切な保全管理、担い手農家への農地集積を推進し、農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るため、水路の草刈りや泥上げなどを地域で実施する共同活動を支援します。



地域の共同活動を支援します

### 主な経費

基幹水利施設の管理事業の負担金	1,613
権現堂用水路の改修事業の負担金	11,687
幸手領・権現堂地区の長寿命化対策事業の負担金	6,595
多面的機能支援事業の補助	8,101

### 財源の内訳

市のお金	12,535
国・県のお金	6,075
市の借金	17,600
その他のお金	0

### SDGsとの関連



担当：農業振興課 内線：533

# 商工費

商業・工業や観光の振興などに使われるお金

## 商工業の振興をめざします

事業費総額 50,115千円

5 にぎわいと活力あふれるまち（商工業の活性化のための支援）

市内商工業の振興のため、商工会、商業協同組合、商店会等への補助を行うとともに、歩行者の安全対策と景観向上のため、商店街街路灯の電気料を補助します。

また、操業が開始された幸手中央地区産業団地進出企業へ奨励金を交付するとともに、企業と連携を図りながら市内雇用の促進に努めます。



商店街街路灯

### 主な経費

商工会への補助	19,770
商業協同組合・商店会への補助	2,874
商店街街路灯電気料への補助	700
幸手中央地区産業団地指定企業への奨励金	26,538
中小企業集団への補助	81

### 財源の内訳

市のお金	50,115
国・県のお金	0
市の借金	0
その他のお金	0

### SDGsとの関連



担当：商工観光課 内線：592

## 観光資源を活かした観光振興を図ります

事業費総額 22,677千円

5 にぎわいと活力あふれるまち（地域の特性を活かした観光の振興）

権現堂桜堤などの観光資源を活用した観光振興のため、観光協会への補助を行うとともに、権現堂桜堤周辺の菜種の作付けを奨励します。

また、権現堂桜堤の観光客をまちなかに呼び込む「回遊型観光」の推進や、市民まつりを実施します。



権現堂桜堤と菜の花畑

### 主な経費

観光協会への補助	15,000
権現堂桜堤周辺の菜種作付けに係る経費	1,064
回遊型観光推進事業の経費	783
市民まつり開催の経費	3,600

### 財源の内訳

市のお金	22,677
国・県のお金	0
市の借金	0
その他のお金	0

### SDGsとの関連



担当：商工観光課 内線：592

# 土木費 道路や橋、公園などの整備・維持管理に使われるお金

## 安心・安全な道路の整備を推進します

事業費総額 282,833千円

6 だれもが快適に暮らせるまち（道路網の整備）

安心・安全で円滑な通行を確保するため、高齢者や障がい者の目線で道路を整備します。

令和5年度は、市道1-1号線や1-23号線の道路舗装工事、市道92号線測量設計業務、その他の補修工事や草刈り等の維持管理を行います。



舗装工事を行う市道1-23号線

### 主な経費

	市道1-1号線の道路舗装工事（繰越事業を含む）	99,000
新規	市道1-23号線の道路舗装工事	55,200
新規	市道92号線の測量設計	4,782
	道路の維持管理の経費（繰越事業を含む）	105,651
新規	市道1-13号線の道路舗装工事（繰越事業）	18,200

### 財源の内訳

市のお金	85,871
国・県のお金	58,600
市の借金	116,400
その他のお金（道路占用料、広告掲載料等）	21,962

### SDGsとの関連



担当：道路河川課 内線：555

## 橋の長寿命化のための維持管理等を行います

事業費総額 83,995千円

6 だれもが快適に暮らせるまち（道路網の整備）

安心・安全で円滑な通行を確保するため、橋梁長寿命化修繕計画に基づき、道路橋の点検を行います。

また、埼玉県施行による中川の河川改修に伴い、上船渡橋が現在の幅員よりも拡幅して架け換えられることから、拡幅分の事業費を県に負担します。



架け換え工事が行われる上船渡橋

### 主な経費

橋りょうの維持管理の経費	5,275
橋りょうの点検	14,520
上船渡橋架換事業の負担金（繰越事業を含む）	64,200

### 財源の内訳

市のお金	12,343
国・県のお金	41,852
市の借金	29,800
その他のお金	0

### SDGsとの関連



担当：道路河川課 内線：555

水害を防ぐため、河川や排水ポンプ場の整備を推進します 事業費総額 401,249千円  
6 だれもが快適に暮らせるまち（雨水対策の推進）

台風や集中豪雨の際、河川や水路などの増水による水害を防ぐため河川、水路、排水ポンプ場の整備を行います。

令和5年度は、雨水流域貯留施設整備工事や第3ポンプ場ポンプ交換工事、大中落流域水路整備工事、排水ポンプ場の点検、河川・水路・調整池の草刈りや補修工事等の維持管理を行います。



ポンプ交換工事を行う  
第3ポンプ場

主な経費

新規	雨水流域貯留施設の整備	91,718
	第3ポンプ場のポンプ交換	178,200
新規	大中落流域水路の整備	66,033
	排水ポンプ場・河川・水路等の維持管理の経費 （繰越事業を含む）	65,298

財源の内訳

市のお金	52,849
国・県のお金	0
市の借金	348,400
その他のお金	0

SDGsとの関連



担当：道路河川課 内線：555

都市計画基本図を更新します 事業費総額 10,450千円  
6 だれもが快適に暮らせるまち（計画的な土地利用）

正確な地形等を把握し、計画的な土地利用に資するため、令和4・5年度の2か年で、市内の地形や家屋、道路等の状況を図化した都市計画基本図を更新します。

令和5年度は都市計画情報の入力のほか、令和4年度に作成した数値地形図データを基に縮小図を作成し、都市計画図等の印刷を行います。



都市計画基本図を  
更新します

主な経費

都市計画基本図更新の経費	10,450

財源の内訳

市のお金	10,450
国・県のお金	0
市の借金	0
その他のお金（都市公園占用料）	0

SDGsとの関連



担当：都市計画課 内線：562

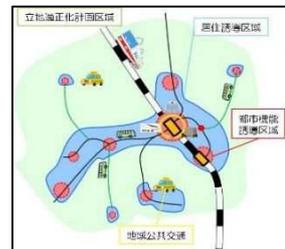
## 立地適正化計画を策定します

事業費総額 11,215千円

### 6 だれもが快適に暮らせるまち（計画的な土地利用）

今後も人口減少と少子高齢化が見込まれる中、全市民が安心できる健康で快適な生活環境を実現するため、令和5・6年度の2か年で、立地適正化計画を策定します。

この計画は、医療・福祉・介護・商業や住居等がまとまり、住民が公共交通によりこれらの生活基盤施設にアクセスできるなど、福祉や地域交通と連携したコンパクト・プラス・ネットワークの実現をめざすものです。



立地適正化計画を策定します

### 主な経費

新規 立地適正化計画策定の経費	11,215
-----------------	--------

### 財源の内訳

市のお金	5,715
国・県のお金	5,500
市の借金	0
その他のお金	0

### SDGsとの関連

⑪



担当：都市計画課 内線：565

## 安全・安心な公園整備を促進します

事業費総額 64,171千円

### 6 だれもが快適に暮らせるまち（豊かな住環境の整備）

市民が安全に、安心して遊べる公園づくりのため、施設の安全点検や清掃、除草などの維持管理を行います。また、老朽化した遊具などの公園施設を計画的に更新します。

令和5年度は、千塚南公園など、市内4公園において遊具の長寿命化工事を行います。



快適な公園環境づくりをめざします

### 主な経費

公園の維持管理の経費	59,321
公園の長寿命化工事（繰越事業を含む）	4,347
公園愛護活動への謝礼	503

### 財源の内訳

市のお金	59,630
国・県のお金	2,100
市の借金	2,000
その他のお金（都市公園占用料）	441

### SDGsとの関連

⑮



担当：都市計画課 内線：562

## 市内交通の円滑化を推進します

事業費総額 18,014千円

### 6 だれもが快適に暮らせるまち（道路網の整備）

市内交通の円滑化を推進するため、都市計画道路の整備を行います。

令和5年度は、上高野地区周辺における都市計画道路杉戸幸手栗橋線の設計業務を実施します。



杉戸幸手栗橋線  
(一部供用開始済み箇所)

### 主な経費

新規 都市計画道路杉戸幸手栗橋線の設計	18,000
---------------------	--------

### 財源の内訳

市のお金	18,014
国・県のお金	0
市の借金	0
その他のお金	0

### SDGsとの関連



担当：都市計画課 内線：562

## 良好な住まい・まちづくりを推進します

事業費総額 5,800千円

### 4 安全・安心で環境にやさしいまち（防災体制の推進）

### 6 だれもが快適に暮らせるまち（豊かな住環境の整備）

### 6 だれもが快適に暮らせるまち（道路網の整備）

住宅環境の向上及び市内建設関連業者の振興・活性化を推進するため、市内の施工・設計業者に依頼して住宅のリフォームを行う場合、その費用の一部を補助します。

また、災害に強いまちづくりを推進するため、木造住宅の耐震診断や耐震改修工事を行う場合、その費用の一部を補助します。防災及び快適な住宅地の環境づくりを推進するため、建築後退用地の買収を行います。



住宅リフォーム資金を  
補助します

### 主な経費

住宅リフォーム資金の補助	2,600
木造住宅の耐震診断・改修工事費用の補助	300
建築後退用地の買収経費	2,900

### 財源の内訳

市のお金	4,189
国・県のお金	1,611
市の借金	0
その他のお金	0

### SDGsとの関連



担当：建築指導課 内線：572

# 消防費

消防、救急、防災・災害対策などに使われるお金

## 消防・救急体制の強化・安定を図ります

事業費総額 668,396千円

### 4 安全・安心で環境にやさしいまち（防災体制の推進）

消防・救急体制を確立し、火災や各種災害、救急に対し迅速に対応するため、埼玉東部消防組合の運営費に対する負担金を支出します。



消防・救急体制の  
充実を図ります

## 主な経費

埼玉東部消防組合運営費の負担金  
（職員給与、緊急車両の更新や維持管理、  
消防や救急活動などに要する経費）

---

668,346

## 財源の内訳

市のお金	668,396
国・県のお金	0
市の借金	0
その他のお金	0

## SDGsとの関連

⑪



担当：危機管理防災課 内線：582



埼玉東部消防組合の高機能消防指令センター

## 防災体制の充実を図ります

事業費総額 641千円

### 4 安全・安心で環境にやさしいまち（防災体制の推進）

災害対応や日頃の防災施策の計画的な推進を図るため、地域防災計画等を見直します。

また、インターネット上でハザードマップが閲覧できるようにするため、Web版水害ハザードマップを運用します。



地域防災計画等の見直しをします

#### 主な経費

防災会議の実施に関する経費	142
Web版水害ハザードマップの運用	499

#### 財源の内訳

市のお金	641
国・県のお金	0
市の借金	0
その他のお金	0

#### SDGsとの関連



担当：危機管理防災課 内線：582

## 防災力向上と防災意識の高揚を図ります

事業費総額 26,834千円

### 4 安全・安心で環境にやさしいまち（防災体制の推進）

災害時の市民生活の安全確保のため、食料や生活必需品などの備蓄や防災資機材を整備し、市民に対して防災情報の発信するための防災行政無線の整備を実施します。

また、地域の防災力向上と防災意識の高揚のため、自主防災組織の設立、防災資機材の購入、防災訓練の実施、防災士資格の取得に対して、支援をします。



防災力向上のため出前講座を実施します

#### 主な経費

災害用備蓄品に関する経費	11,825
防災行政無線等の維持管理に関する経費	1,770
自主防災組織の支援に関する経費	2,839
防災行政無線の整備	10,400

#### 財源の内訳

市のお金	16,434
国・県のお金	0
市の借金	10,400
その他のお金	0

#### SDGsとの関連



担当：危機管理防災課 内線：582

## 教育費

小・中学校、生涯学習、スポーツ振興などに使われるお金

**児童・生徒一人一人に寄り添った学びをめざします** 事業費総額 10,105千円  
1 子どもがいきいきと育ち、子育てしやすいまち（学校教育内容の充実）

児童・生徒一人一人の課題を解決していく教育を推進するため、令和3年度から拡充した幸手市統一学力調査を継続して実施します。部活動の地域移行に向け、外部指導者を指導員として任用します。

また、児童・生徒の実態を把握し、個に応じた指導を充実させるため発達検査を実施するほか、各中学校の「さわやか相談室」にWi-Fi環境を整えることにより、不登校や長欠傾向にある児童・生徒と相談員をオンラインでつなぎ、相談できる環境をつくります。



児童・生徒一人一人に  
寄り添った学び

### 主な経費

統一学力調査の実施に係る経費	3,176
<b>新規</b> 部活動の地域移行に向けた指導者配置に係る経費	955
<b>新規</b> 発達検査に係る経費	120
<b>新規</b> さわやか相談室Wi-Fi環境整備に係る経費	181

### 財源の内訳

市のお金	9,469
国・県のお金	636
市の借金	0
その他のお金	0

### SDGsとの関連



担当：学校教育課 内線：633

**安全で安心な学校給食を提供します** 事業費総額 266,053千円  
1 子どもがいきいきと育ち、子育てしやすいまち（学校教育環境の整備）

児童・生徒の健全な発育・発達のため、調理業務の民間委託により効率化を図りながら、安全・安心でおいしい給食の実施に努めます。

また、子育て世代の経済的な負担を軽減するため、児童・生徒が2人以上いる保護者に学校給食費を補助します。

さらに、令和5年度は学校給食費の値上げ相当額も補助します。



安全で安心な  
おいしい給食を  
提供します

### 主な経費

給食調理業務の委託	219,255
給食調理機器の維持管理	5,212
多子世帯に対する給食費の補助	26,620
<b>新規</b> 学校給食費値上げ相当額の補助	10,948

### 財源の内訳

市のお金	266,053
国・県のお金	0
市の借金	0
その他のお金	0

### SDGsとの関連



担当：総務課 内線：623

## 時代の変化に応じた教育環境を整備します

事業費総額 29,943千円

1 子どもがいきいきと育ち、子育てしやすいまち（学校教育環境の整備）

様々な子どもたちを誰一人取り残すことなく、公正に個別最適化され、資質や能力が一層確実に育成できる教育ICT環境を継続して管理します。



時代に合った質の高い教育環境を整備します

### 主な経費

新規 校外学習等用通信環境の整備に係る経費	615
G I G Aスクール用学習支援ソフトの使用料	21,175
プログラミング教育ソフトの使用料	1,872
セキュリティソフトの使用料	4,786
G I G Aスクール用光回線使用に係る経費	1,393

### 財源の内訳

市のお金	29,943
国・県のお金	0
市の借金	0
その他のお金	0

### SDGsとの関連

④



担当：総務課 内線：622

## 小・中学校の施設を整備します

事業費総額 117,783千円

1 子どもがいきいきと育ち、子育てしやすいまち（学校教育環境の整備）

児童・生徒の安全・安心な教育環境を確保するため、小・中学校の施設を整備します。



エアコンを上手に使い快適な教育環境を！

### 主な経費

小・中学校施設の維持修繕及び緊急対応工事の経費 （繰越事業分を含む）	17,000
小・中学校教室のエアコン使用の経費	83,272

### 財源の内訳

市のお金	117,697
国・県のお金	0
市の借金	0
その他のお金（使用料）	86

### SDGsとの関連

④



担当：総務課 内線：624

## 青少年の健全な育成のための環境を整備します

事業費総額 2,077千円

1 子どもがいきいきと育ち、子育てしやすいまち（青少年の健全な育成）

青少年の健全育成を図るため、青少年問題協議会の開催や、青少年育成推進員による非行防止パトロール等を行います。

また、小学生を対象に体験活動の機会を提供する場として、放課後子ども教室を開催するほか、青少年団体の支援を行います。

さらに、20歳を迎える青年の門出を祝福するとともに、社会人としての自覚を促すため、二十歳を祝う会を開催します。



放課後子ども教室  
(和太鼓)

### 主な経費

二十歳を祝う会の開催	810
放課後子ども教室等の経費	299
青少年問題協議会委員への報酬	150
青少年団体への補助	750
青少年育成推進員活動の経費	68

### 財源の内訳

市のお金	2,077
国・県のお金	0
市の借金	0
その他のお金	0

### SDGsとの関連



担当：社会教育課 内線：643

## 社会教育を推進するため文化祭を開催します

事業費総額 2,297千円

2 市民が学び、市民が活躍できるまち（社会教育の充実）

文化団体や市民に、日頃の文化活動の成果を発表する場や交流する場を提供するため、実行委員会による文化祭を開催します。



文化祭発表部門の様子

### 主な経費

文化祭の開催	2,297

### 財源の内訳

市のお金	2,297
国・県のお金	0
市の借金	0
その他のお金	0

### SDGsとの関連



担当：中央公民館 電話番号：42-5156

## 市の貴重な歴史資料を保存し、公開します

事業費総額 8,426千円

2 市民が学び、市民が活躍できるまち（歴史・伝統文化の継承と活用）

市の歴史・伝統文化を将来の市民に継承し活用するため、郷土資料館において「市史編さん事業」で収集した各種資料の調査・整理や、文化遺産の保存と公開を行います。

また、市民の郷土愛の醸成を図るため、文化財を保護します。



特別展や企画展を開催し  
幸手の歴史と文化を  
広く紹介します

### 主な経費

郷土資料館の運営と管理の経費	7,707
文化財保護のための経費	719

### 財源の内訳

市のお金	8,426
国・県のお金	0
市の借金	0
その他のお金	0

### SDGsとの関連

④



担当：郷土資料館 電話番号：47-2521

## 公民館講座の充実や安全安心で適切な施設管理を行います 事業費総額 76,582千円

2 市民が学び、市民が活躍できるまち（社会教育の充実）

生涯学習活動の拠点として、公民館での文化・スポーツ活動の推進を図るため、公民館において各種講座を開催します。

また、各施設の設備を修繕し、公民館運営に支障が生じないように適切に施設を管理します。

令和5年度は、Wi-Fi設備を活用し、高齢者等を対象とするスマートフォン講座を開催するほか、中央公民館電気設備更新工事や、北公民館・南公民館施設整備工事を実施します。



様々な分野の  
講座を開催します

### 主な経費

<b>拡充</b> 公民館主催事業の経費	1,030
公民館管理運営の経費	65,272
<b>新規</b> 公民館の施設更新工事	10,280

### 財源の内訳

市のお金	62,375
国・県のお金	0
市の借金	9,100
その他のお金（公民館施設使用料など）	5,107

### SDGsとの関連

④



担当：中央公民館 電話番号：42-5156

**図書館の充実した管理運営を行い、読書活動を支援します** 事業費総額 94,517千円  
2 市民が学び、市民が活躍できるまち（社会教育の充実）

読書活動の普及や学習活動の支援をはじめ、利用者ニーズに即した図書館サービスの提供及び事業の充実を図るため、指定管理者による図書館管理運営を行います。

また、子どもたちが読書に親しむため、乳幼児と保護者に絵本を贈る「ブックスタート」、小学1年生に図書を贈る「セカンドブックスタート」を行います。



充実した管理運営を行い  
読書活動を支援します

**主な経費**

図書館の指定管理業務	90,340
図書館情報システムの経費	3,900

**財源の内訳**

市のお金	94,517
国・県のお金	0
市の借金	0
その他のお金	0

**SDGsとの関連**



担当：社会教育課 内線：643

**生涯スポーツ・レクリエーションを推進します** 事業費総額 165,936千円  
2 市民が学び、市民が活躍できるまち（社会教育の充実）

スポーツ・レクリエーションを通じた健康・体力づくりを推進するため、市民体育大会やスポーツ教室等を開催するほか、令和5年度は、さくらマラソン大会を開催します。

また、市民文化体育館（アスカル幸手）等は、指定管理者により適切な管理運営を行います。令和5年度は、非常放送設備更新工事、冷却ポンプ交換工事のほか、駐車場用地取得準備や、シャワー設備改修工事の設計を実施します。



適切な管理運営を  
実施します

**主な経費**

市民体育大会の開催	2,200
市民文化体育館の指定管理業務	92,452
<b>新規</b> 市民文化体育館の非常放送設備更新工事など	8,671
武道館管理運営の経費	7,448
幸手総合公園等体育施設管理運営の経費	49,303

**財源の内訳**

市のお金	158,406
国・県のお金	0
市の借金	7,100
その他のお金（使用料など）	430

**SDGsとの関連**



担当：社会教育課 内線：645

## Ⅱ 特別会計の予算概要・主な施策

## 予算概要

# 国民健康保険特別会計

### 【概要】

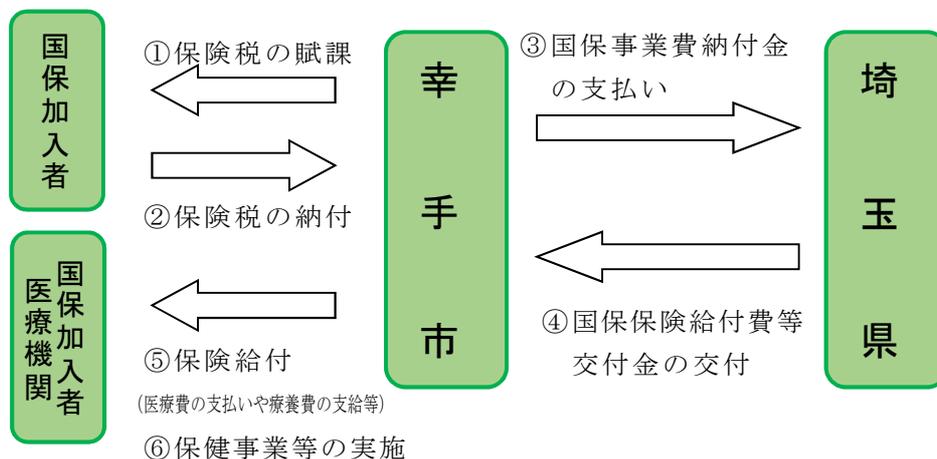
国民健康保険制度は、自営業の方や勤め先を退職した方などが加入する医療保険制度で、地域の医療体制を確保し、被保険者の健康保持・増進を支える重要な役割を担っています。

国民健康保険においては、共同保険者である埼玉県が、市町村ごとの国保事業費納付金の決定、標準保険税率の算定・公表、保険給付費等必要額の市町村への交付を行うなど、財政運営の責任主体として、安定的な財政運営や効率的な事業運営の確保等の国保運営に中心的な役割を担います。

市は、被保険者証の発行などの資格管理、標準保険税率を参考に保険税率を決定し国民健康保険税を賦課・徴収、保険給付を決定し支給、保険事業の実施などの地域におけるきめ細かい事業を行います。

負担の公平と安定的な運営を確保するため収納対策を強化し、保健事業を通じた被保険者の健康保持・増進により一層努めます。

### <国民健康保険制度のイメージ>



### 【予算のポイント】

令和5年度の予算総額は、62億7,887万3千円です。

歳入において、国民健康保険税9億8,283万4千円、県支出金（保険給付費等交付金）48億1,254万3千円、繰入金4億749万3千円を計上しました。

被保険者間の負担の公平性を図るとの観点から、賦課限度額を引き上げました。

歳出において、保険給付費47億4,493万2千円、国民健康保険事業費納付金14億1,292万3千円、保健事業費8,058万2千円を計上しました。

保健事業では、特定健康診査（個別健診・集団健診）委託料5,180万4千円、人間ドック・脳ドック検査費用の補助785万7千円、歩数計を利用した健康マイレージ事業31万3千円を計上し、健康づくり事業の充実を図りました。また、データヘルス計画及び特定健診等実施計画の対象期間の終了に伴い、次期計画策定のため、299万8千円の委託料を計上しました。

### 【当初予算増減比較】

（単位：千円）

令和5年度	令和4年度	増減額	増減率
6,278,873	5,927,542	351,331	5.9%

国民健康保険に加入する市民の健康維持のために 事業費総額 80,582千円  
 3 いつまでも健康で安心して暮らせるまち（健康づくりの推進）

国民健康保険に加入する市民の健康を維持し、経済的な負担を軽減するため、指定保養所宿泊費、人間ドック・脳ドック検査費用を補助します。

医療費の適正化を図るためにジェネリック医薬品普及促進や、生活習慣病予防のために特定健康診査を行います。

また、楽しみながらウォーキングの習慣が身につく健康マイレージ事業を実施します。



早期発見・早期治療

主な経費

ジェネリック医薬品普及促進の経費	190
指定保養所宿泊費の補助	480
特定健康診査（個別健診・集団健診）の委託	51,804
人間ドック・脳ドック検査費用の補助	7,857
健康マイレージ事業の経費	313

財源の内訳

市のお金	49,725
国・県のお金	30,457
市の借金	0
その他のお金（償還金）	400

SDGsとの関連



担当：保険年金課 内線：142

# 大切なあなたを守る 特定健診



幸手市マスコットキャラクター  
けんこう大熊 さっちゃん

幸手市国民健康保険に加入する  
**40歳から74歳までの方は**  
 年1回**特定健診**を受診しましょう

## 後期高齢者医療特別会計

### 【概要】

後期高齢者医療制度は、75歳以上の方（65歳以上で一定の障がいがあると認定を受けた方も含みます。）が加入する医療保険制度で、県内の全市町村で構成する埼玉県後期高齢者医療広域連合が運営の主体です。

誰もが安心して医療を受けられるように高齢者世代と現役世代の医療費負担を明確にして、公平で分かりやすい制度にするとともに、保険財政の安定化を図ることを主な目的として創設され、市は保険料の収納業務等を担当することから、この特別会計を設置しています。

高齢者の医療費については、被保険者数の増加などに伴い、今後ますます増大していくことが見込まれていますが、将来にわたり安定的に医療給付等を行うために、埼玉県後期高齢者医療広域連合と連携して、被保険者の健康の保持・増進の取り組みへの支援に努めます。

### 【予算のポイント】

令和5年度の予算総額は、8億6,890万6千円です。

歳入のうち、後期高齢者医療保険料については、被保険者数の増加を踏まえ算定し、6億7,379万2千円を計上しました。そのうち公的年金から差し引く特別徴収保険料は4億4,672万3千円、また、金融機関等で納めていただく普通徴収保険料の現年度分は2億2,552万7千円、同じく滞納繰越分は154万2千円を計上しました。一般会計からの繰入金については、1億9,258万3千円を計上しました。

歳出のうち、総務費については、制度の運営経費として、874万9千円を計上しました。また、後期高齢者医療広域連合納付金については、8億5,665万7千円を計上し、そのうち市が収納した保険料等の負担金は8億3,385万2千円、広域連合の運営にかかる事務費負担金は2,280万5千円を計上しました。

### 【当初予算増減比較】

（単位：千円）

令和5年度	令和4年度	増減額	増減率
868,906	806,679	62,227	7.7%

後期高齢者医療制度に加入する市民の健康維持のために 事業費総額 2,320千円  
 3 いつまでも健康で安心して暮らせるまち（健康づくりの推進）

後期高齢者医療制度に加入する市民の健康診断の充実を図るため、人間ドック・脳ドックの検査費用を補助します。  
 また、心身の健康を維持し、経済的負担を軽減するため、指定保養所の宿泊費を補助します。

※ この事業は市の任意事業のため、一般会計に計上しているものを再掲しています。



健康で生き生きと

主な経費

人間ドック・脳ドック検査費用の補助	1,620
指定保養所宿泊費の補助	700

財源の内訳

市のお金	1,753
国・県のお金	0
市の借金	0
その他のお金（県広域連合からの支出金）	567

SDGsとの関連

③



担当：保険年金課 内線：147

大切なあなたを守る  
 高齢者健診



幸手市マスコットキャラクター  
 けんこう大娘 さっちゃん

年1回高齢者健診を受診しましょう

## 介護保険特別会計

### 【概要】

介護保険制度は、40歳以上の方が負担する保険料及び公費負担によって、介護を必要とする方に介護サービスを給付することで、高齢者の介護を社会全体で支えあう制度です。

今後さらに高齢化は進むことが予想され、介護を必要とする方の増加や家庭で介護する方の高齢化などにより、介護サービスの必要性がこれまで以上に高まっています。令和3年度から令和5年度までを計画期間とする第8期介護保険事業計画では、「一人ひとりが手を取り支え合い、住み慣れた地域で安心して暮らせるまち 幸手」を基本理念とし、地域包括ケアシステムを推進し、地域で支え合い、健康で安心した生活を送れる仕組みづくりに取り組みます。

### 【予算のポイント】

令和5年度の予算総額は、45億1,459万9千円です。

歳入のうち、介護保険料については、9億3,859万2千円計上しました。

令和5年度は、計画期間を3年とする第8期介護保険事業計画の最終年度となり、計画期間中のさらなる高齢化の進展や介護需要が高まることから、基準月額を前計画期間より213円増額しましたが、低所得者に対する軽減強化を図るため、所得段階に応じて区分される第1号被保険者の保険料のうち、第1段階から第3段階までの保険料を引き続き減額しています。

歳出のうち、総務費については、令和6年度から令和8年度までを計画期間とする第9期介護保険事業計画策定のための委託料として、388万円計上しています。

保険給付費については、介護や支援を必要とする方への介護サービス給付の費用として、41億1,614万5千円計上しています。

地域支援事業費については、介護予防・生活支援サービス事業費として9,316万2千円、一般介護予防事業費として軽度認知障害スクリーニングテスト使用料などの経費及び介護予防サポーター養成や出前講座など地域における介護予防の取り組みを推進するための経費を1,067万1千円、包括的支援事業・任意事業費として地域包括支援センターの運営経費や生活支援体制整備事業、切れ目ない医療及び介護の提供体制の構築を推進するための在宅医療・介護連携推進事業、及び認知症施策推進事業などの経費1億57万2千円、訪問型サービスなどの請求にかかる審査支払手数料を23万円、合計2億463万5千円計上しました。

また、市町村特別給付費については、紙おむつ支給事業費として、149万1千円計上しました。

### 【当初予算増減比較】

(単位：千円)

令和5年度	令和4年度	増減額	増減率
4,514,599	4,308,814	205,785	4.8%

介護予防を推進します

事業費総額 104,063千円

3 いつまでも健康で安心して暮らせるまち（高齢者支援の推進）

高齢者が身近な地域でいきいきと暮らし続けるために、要支援認定などを受けて利用する通所や訪問のサービスと、認知症やロコモティブシンドローム（骨、関節などの運動器の障害のために移動機能の低下をきたした状態）の介護予防事業などを、「介護予防・日常生活支援総合事業」として実施します。



地域での介護予防の充実を図ります

主な経費

要支援者への訪問及び通所サービスの経費	93,392
地域で介護予防を行うグループへの支援	4,774
介護予防の普及啓発の経費	4,990
認知症予防教室開催の経費	511
軽度認知障害スクリーニングテストの経費	396

財源の内訳

市のお金	13,007
国・県のお金	39,022
市の借金	0
その他のお金（保険料など）	52,034

SDGsとの関連

③



担当：介護福祉課 内線：775

高齢者の相談や自立支援を行います

事業費総額 67,503千円

3 いつまでも健康で安心して暮らせるまち（高齢者支援の推進）

高齢者が住み慣れた地域で、健康でいきいきと暮らすことができるように、地域包括支援センターを運営します。地域包括支援センターでは、専門の職員を配置して、高齢者の相談や支援を行います。



高齢者の相談・支援体制の充実を図ります

主な経費

地域包括支援センター運営の経費	67,503

財源の内訳

市のお金	12,995
国・県のお金	38,982
市の借金	0
その他のお金（保険料など）	15,526

SDGsとの関連

③

⑪



担当：介護福祉課 内線：775

# 介護保険特別会計 (つづき)

地域と行政が協力して高齢者を見守り、生活をささえます 事業費総額 17,372千円  
 3 いつまでも健康で安心して暮らせるまち（高齢者支援の推進）

高齢者の心身の健康と生活を支援するため、地縁組織、NPO、民間事業者、社会福祉協議会、シルバー人材センターなどと協働による取組みを推進するための協議会を開催します。また、家族介護負担を軽減するため、常時紙おむつを必要とする高齢者に紙おむつを支給することや認知機能の低下により行方不明となるおそれのある人の「つながり安心ネットワーク事業」を行います。



高齢者の暮らしを支えます

## 主な経費

紙おむつの支給の経費	10,901
生活支援を推進する協議会開催の経費	56
つながり安心ネットワーク事業の経費	27

## 財源の内訳

市のお金	4,548
国・県のお金	9,172
市の借金	0
その他のお金（保険料など）	3,652

## SDGsとの関連

③



担当：介護福祉課 内線：775

医療と介護の連携を推進します 事業費総額 17,188千円  
 3 いつまでも健康で安心して暮らせるまち（高齢者支援の推進）

地域包括ケアシステムの構築をめざし、医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、医療と介護・福祉の連携体制の構築を推進します。また、認知症の人への支援体制の構築を推進します。



医療・介護・福祉が連携して支援します

## 主な経費

北葛北部在宅医療・介護連携推進会議の経費	154
在宅医療・介護連携推進事業の経費	16,804
認知症の支援体制構築の経費	230

## 財源の内訳

市のお金	1,691
国・県のお金	5,075
市の借金	0
その他のお金（保険料など）	10,422

## SDGsとの関連

③



担当：介護福祉課 内線：775



出典：三菱UFJリサーチ&コンサルティング「＜地域包括ケア研究会＞地域包括ケアシステムと地域マネジメント」  
(地域包括ケアシステム構築に向けた制度及びサービスのあり方に関する研究事業)、平成27年度厚生労働省老人保健健康増進等事業、2016年

## 農業集落排水事業特別会計

### 【概要】

農業集落排水事業は、農村地域の家庭から排出されるし尿や生活雑排水などの汚水が、農業用排水路に流れ込むことによって起きる水質の悪化を防ぎ、併せて農村地域の生活環境向上及び農村地域の活性化に寄与するため、汚水を処理する施設の運営と維持管理を行うものです。

農村地域では、都市化の進展に伴う住民の生活様式の多様化などによる家庭からの生活雑排水の増加が、地域の水環境の悪化をもたらすとともに、農業生産や生態系へも影響を与えています。このような地域では、食の安全・安心の確保、農業生産の安定のため、農業用排水の水質保全の必要性が高まっており、汚水処理施設の整備など生活環境の整備が急務となっています。

本市では、外国府間・高須賀外野地区において農業集落排水処理施設の運営を行っています。

### 【予算のポイント】

令和5年度の予算総額は、4,500万3千円です。

歳入のうち、使用料及び手数料については、施設を使用する家庭からいただく施設の使用料などとして461万8千円を計上しました。

また、一般会計からの繰入金として3,338万3千円を計上しました。

さらに、総務省通知に基づき企業会計へ移行するために公営企業適用債として600万円を計上しました。

歳出のうち、総務費については、公営企業会計システム導入業務委託など1,014万8千円を計上しました。維持管理費については、保守点検等の委託料や光熱水費等の需用費など、施設の維持管理の費用として1,838万1千円を計上しました。

また、公債費については、施設整備の借入金返済として1,447万4千円を計上しました。

### 【当初予算増減比較】

(単位：千円)

令和5年度	令和4年度	増減額	増減率
45,003	36,159	8,844	24.5%

**農業集落排水処理施設を維持管理します**

事業費総額 28,529千円

6 だれもが快適に暮らせるまち（生活排水対策の推進）

農村地域におけるし尿、生活雑排水等の農業用排水路への流入による水質の悪化を防止するため、外国府間・高須賀外野地区にて農業集落排水処理施設の運営と維持管理を行います。

令和6年度から公営企業会計へ移行するため、令和5年度は、公営企業会計に対応した財務会計システムの導入を行います。



適切な維持管理  
に努めます

**主な経費**

施設の維持管理の経費	22,479
<b>新規</b> 公営企業会計システム導入の経費	6,050

**財源の内訳**

市のお金	17,911
国・県のお金	0
市の借金	6,000
その他のお金（使用料など）	4,618

**SDGsとの関連**



担当：下水道課 電話番号：47-3340



動力制御盤・計装盤



汚水計量器・流量調整槽



ばっ気ブロウ

## 予算概要

# 幸手駅西口土地区画整理事業特別会計

### 【概要】

幸手駅西口地区は、駅の西側に隣接しているという地理的条件に恵まれた地区です。

平成31年3月に駅西口が開設されたものの、地区内の道路の大半が狭小であり、公園等の公共空間も十分に確保されていないなど、交通面、防災面及び防犯面において多くの課題を持っています。

このため、本事業では都市計画道路西口停車場線及び杉戸幸手栗橋線の整備を行い、地域の利便性及び快適性を高め、にぎわいのあるまちを形成し、また、区画道路や公園等の整備改善を一体的に行うことにより、安全で快適な魅力ある市街地整備を図ることを目的としています。

令和5年度は、引き続き物件移転の補償及び都市計画道路西口停車場線・区画道路の整備工事を行います。

### 【予算のポイント】

令和5年度の予算総額は、3億955万4千円です。

歳入のうち、物件移転や道路整備の費用に充てるための国庫補助金については、3,880万円を計上しました。

そのほか、市債（借入金）については、3,480万円を、一般会計からの繰入金については、2億235万2千円を計上しました。

歳出のうち、総務費については事務費用として235万8千円を計上しました。

区画整理事業費については、2億6,371万5千円を計上し、主なものとして、委託料にあつては土地区画整理事業の施行に必要な設計・調査等の委託に2,199万円を、工事請負費にあつては都市計画道路西口停車場線・区画道路等の整備に7,500万円を、補償、補填及び賠償金にあつては工事に伴う損失補償、物件移転等の補償に1億5,430万6千円を、それぞれ計上しました。

また、公債費については施設整備の借入金の返済のため、4,148万1千円を計上しました。

### 【当初予算増減比較】

(単位：千円)

令和5年度	令和4年度	増減額	増減率
309,554	288,281	21,273	7.4%

幸手駅西口地区の土地区画整理事業を推進します  
6 だれもが快適に暮らせるまち（豊かな住環境の整備）

事業費総額 267,715千円

市の玄関口にふさわしい街並みを形成し、にぎわいのあるまちづくりを実現するため、幸手駅西口土地区画整理事業を推進します。

令和5年度は、引き続き、物件移転の補償及び都市計画道路西口停車場線・区画道路の整備を行います。



整備中の都市計画道路  
西口停車場線

### 主な経費

設計・調査の経費	21,990
道路等工事の経費（繰越事業を含む）	79,000
物件移転等の補償	154,306

### 財源の内訳

市のお金	157,515
国・県のお金	40,800
市の借金	36,800
その他のお金（総合治水対策特定河川事業負担金）	32,600

### SDGsとの関連

⑪



担当：まちづくり事業課 電話番号：44-3366



幸手駅西口

### Ⅲ 水道事業会計の予算概要・主な施策

## 水道事業会計

### 【概要】

水道事業は、市民の皆さんに「安心して安全な水」を供給するため、水道管や浄水場などの整備と維持管理を行う事業で、市民生活に欠くことのできない重要な都市基盤です。

安心して安全な水を持続して供給できるよう、老朽化した施設の更新や耐震性のある水道管への更新が重要な課題となっていますが、人口の減少や節水意識の高まりなどにより、水需要が減少し、厳しい経営環境ではあります。また、施設や水道管の更新事業を計画的に実施するため経営の効率化や健全化が求められています。

これらに着実に対応し、水道事業基本計画で定めた「いつまでも安心できる水道」の実現に向けて、しっかりと取り組んでいきます。

### 【予算のポイント】

収益的収入については、10億8,706万4千円を計上しました。主な内容は、水道料金収入として、給水収益を9億2,300万円計上しました。

収益的支出については、10億6,378万4千円を計上しました。主な内容は、営業費用として、10億1,971万3千円を計上しました。

資本的支出については、第6次幸手市総合振興計画における「だれもが快適に暮らせるまち」に基づいて、更なる安全な水の供給を目指し、計画的な管路更新のため、約0.4kmの老朽管を耐震性の高い管に布設替をする工事や、老朽化した浄水場設備の更新工事などを実施します。それらを含めた建設改良費として、2億3,502万9千円を計上しました。

また、企業債償還金については、施設整備の借入金元金返済として、1億3,425万円を計上しました。

### 【増減比較】

(単位：千円)

	令和5年度	令和4年度	増減額	増減率
収益的収入	1,087,064	1,076,738	10,326	1.0%
収益的支出	1,063,784	1,053,078	10,706	1.0%
資本的収入	19,484	10,354	9,130	88.2%
資本的支出	369,279	375,009	△5,730	△1.5%

※資本的収入と資本的支出の差額3億4,979万5千円は内部留保資金で補填します。

水道管を更新します

事業費総額 99,145千円

6 だれもが快適に暮らせるまち（安全な水の供給）

安全な水道水を安定して供給するため、老朽化した水道管を計画的に耐震性の高い水道管に更新します。



老朽管を計画的に更新します

主な経費

老朽化した水道管の更新工事	99,145

財源の内訳

市のお金	99,145
国・県のお金	
市の借金	
その他のお金	

SDGsとの関連



担当：水道管理課 電話番号：48-0050



県営行田浄水場

## IV 公共下水道事業会計の予算概要・主な施策

## 公共下水道事業会計

### 【概要】

公共下水道事業は、市街地やその周辺の地域を対象に、家庭や事業所などから出る排水や雨水を処理するための、下水道管やポンプ場、汚水処理場などの施設の整備や維持管理を行うもので、幸手市は下水道管とポンプ場を整備し、埼玉県は汚水処理場などを整備しています。幸手市では、昭和 60 年度に事業着手し、令和 4 年度末には、下水道の使用が可能な面積は約 394.6ha となり、都市計画決定された下水道計画面積のうち、約 68.4%の地域で下水道が使用できる見込みとなりました。

令和 5 年度は、大字幸手地内などに汚水幹線整備及び西 1 丁目地内において汚水枝線整備を実施するとともに、汚水中継ポンプ場を今後も安定して稼働していくために、既存設備の改修工事を行う予定となっています。

下水道事業は、公衆衛生の向上や公共用水域の水質保全など、清潔で快適な生活環境を確保するための都市基盤整備の一つであり、多くの市民が望む事業でありますので、今後も効率的な事業運営に努めながら、普及率の向上を図っていきます。

### 【予算のポイント】

収益的収入については、6 億 8,973 万 5 千円を計上しました。主な内容は、下水道使用料として、1 億 8,258 万 1 千円を、一般会計からの負担金として、1 億 7,177 万円を計上しました。

収益的支出については、7 億 219 万 1 千円を計上しました。主な内容は、営業費用として、6 億 4,808 万 6 千円を計上しました。

資本的収入については、5 億 9,917 万 3 千円を計上しました。主な内容は、新たに下水道施設を整備する費用に充てるための国庫補助金として、6,259 万 6 千円を、企業債（借入金）については、2 億 3,280 万円を計上しました。

資本的支出については、6 億 8,178 万 4 千円を計上しました。主な内容は、新たな施設整備の費用である建設改良費として、4 億 169 万 4 千円を計上し、企業債償還金については、2 億 7,908 万 9 千円を計上しました。

### 【増減比較】

(単位：千円)

	令和 5 年度	令和 4 年度	増減額	増減率
収益的収入	689,735	696,532	△6,797	△1.0%
収益的支出	702,191	708,820	△6,629	△0.9%
資本的収入	599,173	566,246	32,927	5.8%
資本的支出	681,784	631,064	50,720	8.0%

※資本的収入と資本的支出の差額8,261万1千円は内部留保資金で補填します。

下水道施設を維持管理します

事業費総額 165,195千円

6 だれもが快適に暮らせるまち（生活排水対策の推進）

下水道施設の円滑な稼働のため、下水道管の汚泥の清掃や汚水中継ポンプ場の電気・機械設備の修繕など、適切な維持管理を行います。



適切な維持管理に努めます

主な経費

施設の維持管理の経費	165,195

財源の内訳

市のお金	0
国・県のお金	0
市の借金	0
その他のお金（下水道使用料）	165,195

SDGsとの関連



担当：下水道課 電話番号：47-3340

下水道の整備を推進します

事業費総額 352,199千円

6 だれもが快適に暮らせるまち（生活排水対策の推進）

住みよいまちづくりと河川や水路などの水環境の保全のため、下水道の工事を行います。

令和5年度は、主に西1丁目地区などを中心に污水管渠（きょ）整備を進めるとともに、汚水中継ポンプ場の設備工事を行い施設の安定稼働を図ります。



工事期間中はご迷惑をおかけしますが、迂回などのご協力をお願いします

主な経費

下水道工事の調査設計等の経費	79,442
西1丁目地区などの下水道整備工事の経費	247,149
汚水中継ポンプ場の設備工事の経費	25,608

財源の内訳

市のお金	73,777
国・県のお金	62,596
市の借金	208,000
その他のお金（受益者負担金）	7,826

SDGsとの関連



担当：下水道課 電話番号：47-3340

V 資料

# 会計別当初予算案一覧表

(単位：千円・%)

会 計 名	令和5年度	令和4年度	比較増減		
			増減額	増減率	
一 般 会 計 ( A )	16,570,000	15,940,000	630,000	4.0	
特 別 会 計	国民健康保険特別会計	6,278,873	5,927,542	351,331	5.9
	後期高齢者医療特別会計	868,906	806,679	62,227	7.7
	介護保険特別会計	4,514,599	4,308,814	205,785	4.8
	農業集落排水事業特別会計	45,003	36,159	8,844	24.5
	幸手駅西口土地区画 整理事業特別会計	309,554	288,281	21,273	7.4
	特別会計合計 ( B )	12,016,935	11,367,475	649,460	5.7
水 道 事 業 会 計	収 益 の 収 入	1,087,064	1,076,738	10,326	1.0
	収 益 の 支 出	1,063,784	1,053,078	10,706	1.0
	資 本 の 収 入	19,484	10,354	9,130	88.2
	資 本 の 支 出	369,279	375,009	△5,730	△1.5
	支 出 合 計 ( C )	1,433,063	1,428,087	4,976	0.3
公 共 下 水 道 事 業 会 計	収 益 の 収 入	689,735	696,532	△6,797	△1.0
	収 益 の 支 出	702,191	708,820	△6,629	△0.9
	資 本 の 収 入	599,173	566,246	32,927	5.8
	資 本 の 支 出	681,784	631,064	50,720	8.0
	支 出 合 計 ( D )	1,383,975	1,339,884	44,091	3.3
総計 ( A ) + ( B ) + ( C ) + ( D )	31,403,973	30,075,446	1,328,527	4.4	

# 一般会計当初予算額推移表

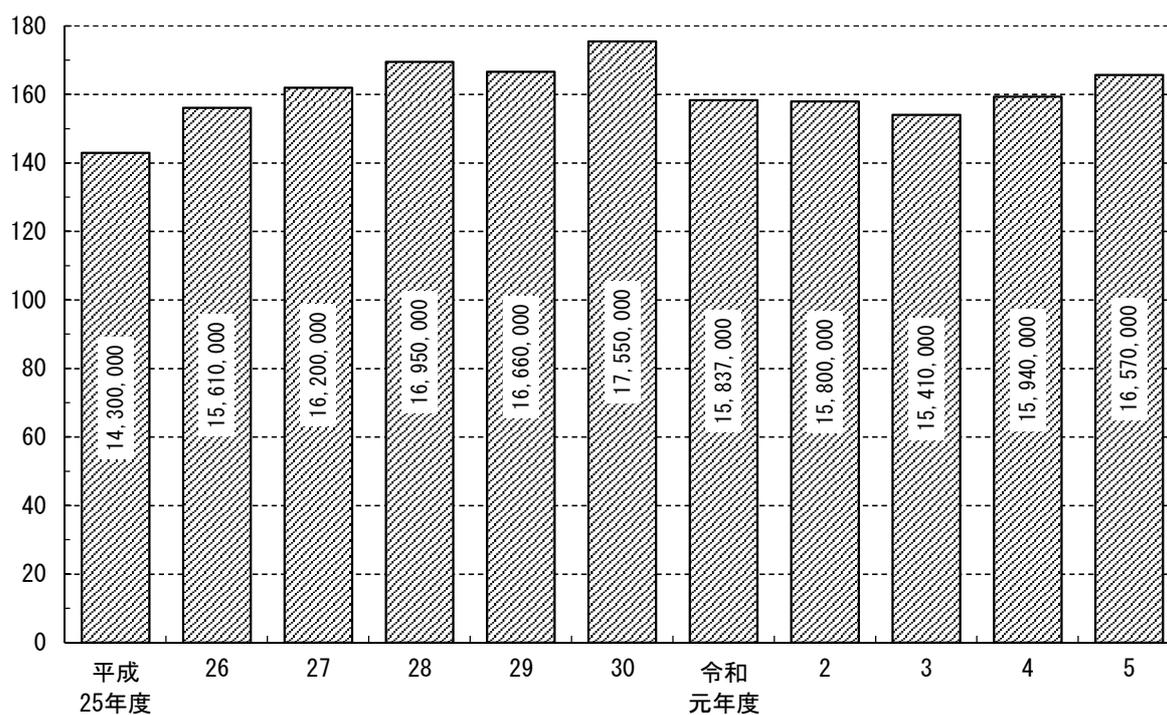
(単位：千円・%)

年 度	当 初 予 算 額	比 較 増 減	
		増 減 額	増 減 率
平成25年度	14,300,000	140,000	1.0
平成26年度	15,610,000	1,310,000	9.2
平成27年度	16,200,000	590,000	3.8
平成28年度	16,950,000	750,000	4.6
平成29年度	16,660,000	△ 290,000	△ 1.7
平成30年度	17,550,000	890,000	5.3
令和元年度	15,837,000	△ 1,713,000	△ 9.8
令和2年度	15,800,000	△ 37,000	△ 0.2
令和3年度	15,410,000	△ 390,000	△ 2.5
令和4年度	15,940,000	530,000	3.4
令和5年度	16,570,000	630,000	4.0

## 当初予算額の推移

(億円)

(単位：千円)

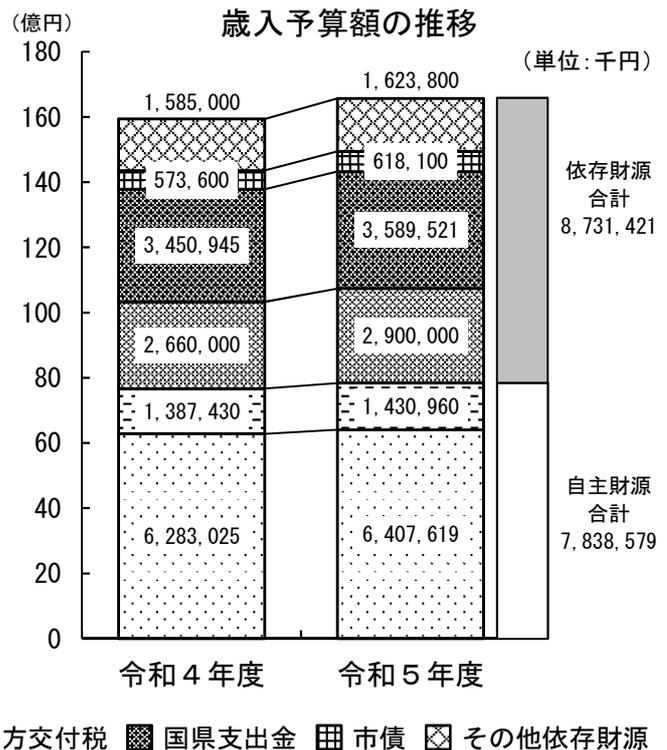
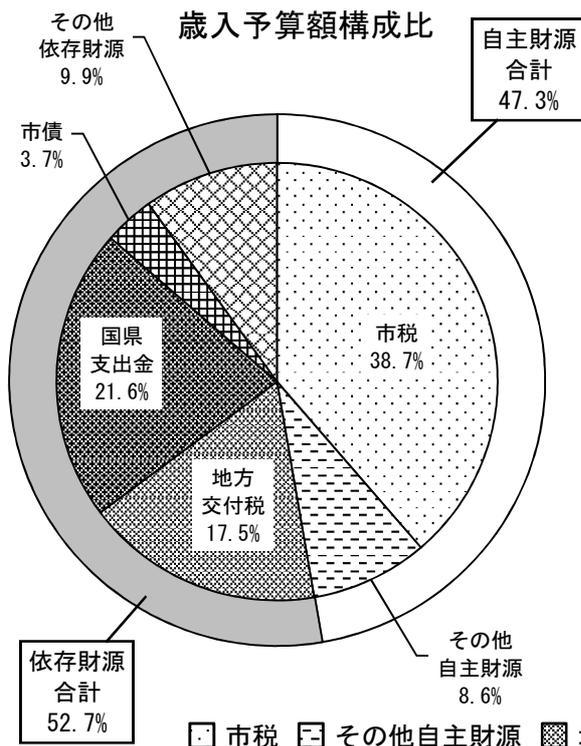


# 一般会計予算案比較表

## 歳入款別

(単位：千円・%)

区 分	令和5年度		令和4年度		比較増減	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1 市 税	6,407,619	38.7	6,283,025	39.4	124,594	2.0
2 地 方 譲 与 税	167,500	1.0	171,800	1.1	△4,300	△2.5
3 利 子 割 交 付 金	2,000	0.0	3,200	0.0	△1,200	△37.5
4 配 当 割 交 付 金	60,000	0.4	25,000	0.2	35,000	140.0
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	20,000	0.1	20,000	0.1	0	0.0
6 法 人 事 業 税 交 付 金	84,000	0.5	80,000	0.5	4,000	5.0
7 地 方 消 費 税 交 付 金	1,220,000	7.4	1,200,000	7.5	20,000	1.7
8 環 境 性 能 割 交 付 金	20,000	0.1	30,000	0.2	△10,000	△33.3
9 地 方 特 例 交 付 金	42,900	0.3	47,000	0.3	△4,100	△8.7
10 地 方 交 付 税	2,900,000	17.5	2,660,000	16.7	240,000	9.0
11 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	7,400	0.0	8,000	0.1	△600	△7.5
12 分 担 金 及 び 負 担 金	112,695	0.7	156,175	1.0	△43,480	△27.8
13 使 用 料 及 び 手 数 料	172,811	1.0	188,830	1.2	△16,019	△8.5
14 国 庫 支 出 金	2,423,373	14.6	2,302,213	14.4	121,160	5.3
15 県 支 出 金	1,166,148	7.0	1,148,732	7.2	17,416	1.5
16 財 産 収 入	36,072	0.2	34,245	0.2	1,827	5.3
17 寄 附 金	10,000	0.1	10,000	0.1	0	0.0
18 繰 入 金	643,344	3.9	550,183	3.4	93,161	16.9
19 繰 越 金	300,000	1.8	300,000	1.9	0	0.0
20 諸 収 入	156,038	1.0	147,997	0.9	8,041	5.4
21 市 債	618,100	3.7	573,600	3.6	44,500	7.8
歳 入 合 計	16,570,000	100.0	15,940,000	100.0	630,000	4.0

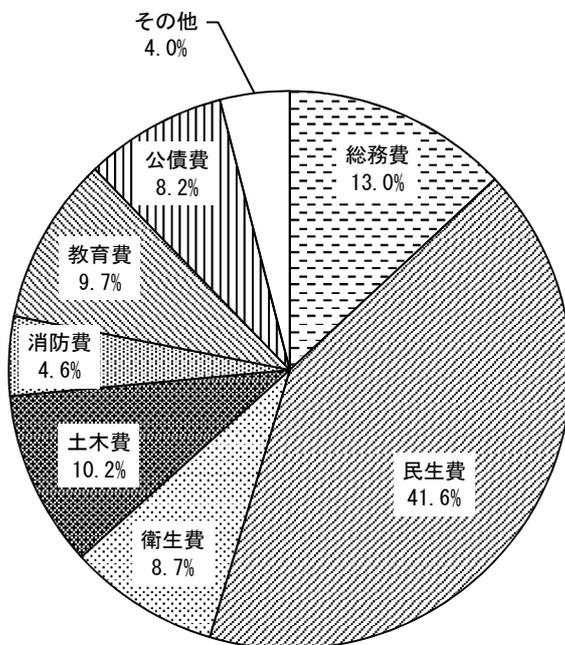


## 歳出款別

(単位：千円・%)

区分	令和5年度		令和4年度		比較増減	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1 議会費	174,655	1.1	172,234	1.1	2,421	1.4
2 総務費	2,148,880	13.0	1,994,871	12.5	154,009	7.7
3 民生費	6,898,360	41.6	6,621,890	41.5	276,470	4.2
4 衛生費	1,440,680	8.7	1,467,954	9.2	△27,274	△1.9
5 労働費	9,220	0.1	8,648	0.1	572	6.6
6 農林水産業費	200,090	1.2	185,329	1.2	14,761	8.0
7 商工費	130,711	0.8	102,212	0.6	28,499	27.9
8 土木費	1,691,103	10.2	1,431,666	9.0	259,437	18.1
9 消防費	769,896	4.6	932,345	5.8	△162,449	△17.4
10 教育費	1,610,796	9.7	1,511,663	9.5	99,133	6.6
11 公債費	1,363,392	8.2	1,376,273	8.6	△12,881	△0.9
12 諸支出金	102,217	0.6	104,915	0.7	△2,698	△2.6
13 予備費	30,000	0.2	30,000	0.2	0	0.0
歳出合計	16,570,000	100.0	15,940,000	100.0	630,000	4.0

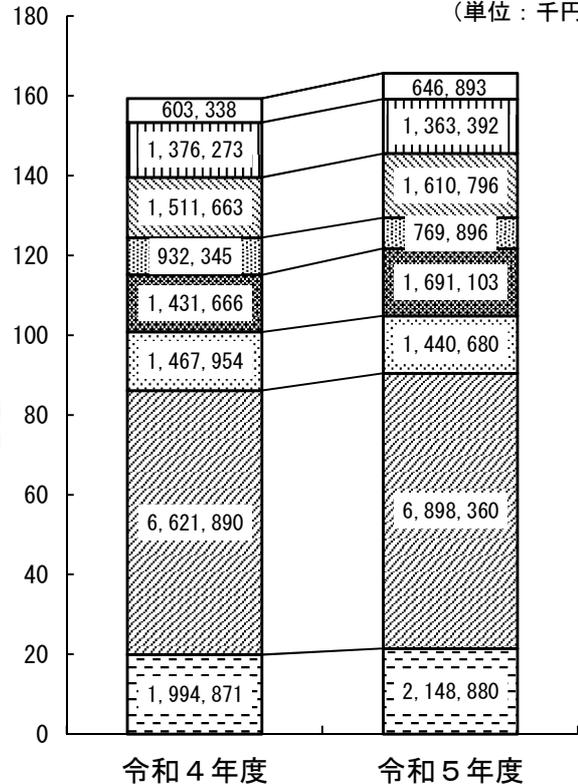
歳出款別予算額構成比



(億円)

歳出款別予算額の推移

(単位：千円)



総務費
  民生費
  衛生費
  土木費
  消防費
  教育費
  公債費
  その他

## 歳出性質別

(単位：千円・%)

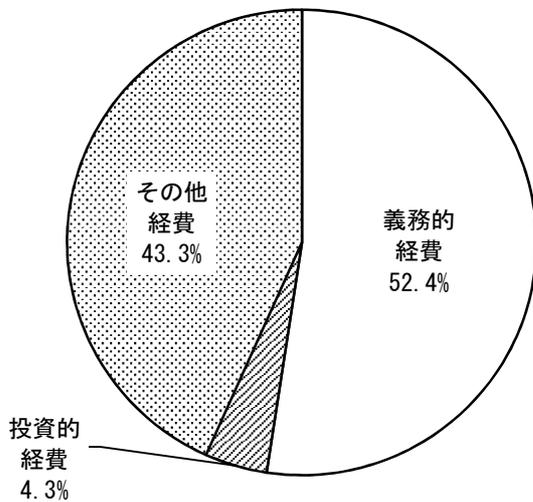
区 分		令和5年度		令和4年度		比較増減	
		予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
義務的経費	人件費	3,259,316	19.7	3,137,174	19.7	122,142	3.9
	扶助費	4,053,288	24.5	3,886,299	24.4	166,989	4.3
	公債費	1,363,392	8.2	1,376,273	8.6	△12,881	△0.9
投資的経費	普通建設事業費	713,833	4.3	525,688	3.3	188,145	35.8
その他経費	物件費	3,010,837	18.2	2,872,145	18.0	138,692	4.8
	維持補修費	92,561	0.5	84,444	0.5	8,117	9.6
	補助費等	1,983,786	12.0	2,055,459	12.9	△71,673	△3.5
	繰出金	1,929,269	11.6	1,836,102	11.5	93,167	5.1
	積立金	102,217	0.6	104,915	0.7	△2,698	△2.6
	貸付金	31,501	0.2	31,501	0.2	0	0.0
	予備費	30,000	0.2	30,000	0.2	0	0.0
歳出合計		16,570,000	100.0	15,940,000	100.0	630,000	4.0

※各区分の予算額は、総務省「地方財政状況調査」に準じて計上。

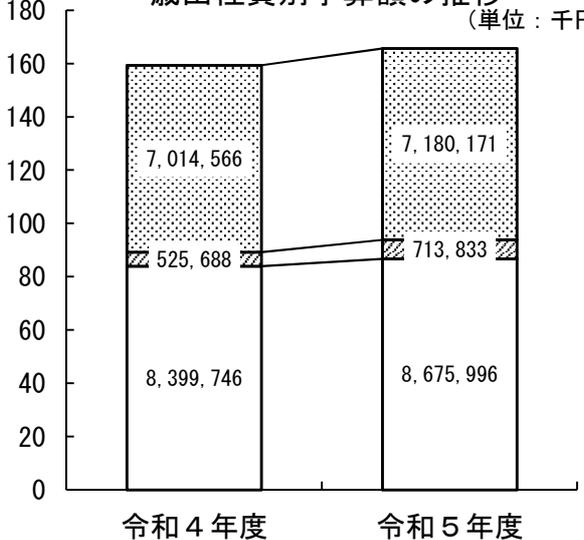
(参考) 繰越事業を含む投資的経費

区 分		令和5年度		令和4年度		比較増減	
		現計予算額	構成比	現計予算額	構成比	増減額	増減率
投資的経費	普通建設事業費	891,698		695,218		196,480	28.3

歳出性質別予算額構成比



歳出性質別予算額の推移 (単位：千円)



### 【用語解説】

□ 義務的経費    ▨ 投資的経費    ▩ その他経費

人件費	議員の報酬、市長・職員の給与など
扶助費	生活保護費、子ども医療費、重度心身障害者医療費など
公債費	市債（市の借入金）の返済
普通建設事業費	道路、橋りょう、学校など公共施設の建設費
物件費	消耗品費、光熱水費、各種業務の委託料など
維持補修費	公共施設の保全のための修繕費
補助費等	埼玉東部消防組合などへの負担金や、各種団体への補助金など
繰出金	国民健康保険特別会計などへの繰出金
積立金	財政調整基金、庁舎建設基金、減債基金など基金への積立金
貸付金	商工業近代化資金融資事業預託金や入学準備貸付金などの貸付金
予備費	使い道を特定しないで、不測の事態に対処するための予備のお金

# 一般会計歳出科目別節別一覽表

区 分	1 議会費	2 総務費	3 民生費	4 衛生費	5 労働費	6 農林水産業費
1 報 酬	65,412	192,844	1,626	3,030		6,561
2 給 料	19,882	445,119	356,869	91,302		43,588
3 職 員 手 当 等	41,182	335,677	208,535	55,612		25,784
4 共 済 費	26,665	176,288	112,558	29,666		14,490
5 災 害 補 償 費		1				
6 恩 給 及 び 退 職 年 金						
7 報 償 費	220	23,682	4,015	8,092		
8 旅 費	2,351	6,439	202	292	4	103
9 交 際 費	320	1,540				50
10 需 用 費	3,033	119,981	61,405	68,564	1,522	1,018
11 役 務 費	211	77,201	14,761	9,733	304	90
12 委 託 料	9,518	356,216	295,661	742,820	2,945	16,837
13 使 用 料 及 び 賃 借 料	3,009	112,327	39,259	5,125	286	43
14 工 事 請 負 費		19,201	63,799	33,895		17,726
15 原 材 料 費		500		103		
16 公 有 財 産 購 入 費						
17 備 品 購 入 費	232	3,317	2,452	2,012		
18 負 担 金 、 補 助 金 及 び 交 付	2,620	251,469	716,632	390,244	159	40,417
19 扶 助 費		425	3,920,276			
20 貸 付 金			1		4,000	
21 補 償 、 補 填 金 及 び 賠 償		2	25			
22 償 還 金 、 利 子 及 び 割 引 料		26,040	2,000			
23 投 資 及 び 金 出 資						
24 積 立 金						
25 寄 附 金						
26 公 課 費		611		190		
27 繰 出 金			1,098,284			33,383
30 予 備 費						
款 別 合 計	174,655	2,148,880	6,898,360	1,440,680	9,220	200,090

(単位：千円)

7 商工費	8 土木費	9 消防費	10 教育費	11 公債費	12 諸支出金	13 予備費	節別合計
	164	10,297	163,802				443,736
16,703	143,819		154,247				1,271,529
10,907	91,594	4,300	116,319				889,910
5,510	46,979		72,008				484,164
							1
857	707	4,875	8,526				50,974
12	85	5,779	5,022				20,289
		100	400				2,410
1,447	26,243	16,462	206,807				506,482
78	3,946	2,308	35,420				144,052
3,743	182,366	19,951	544,805				2,174,862
1,060	2,258	2,129	132,007				297,503
	466,475	10,400	20,500				631,996
	2,250	404	116				3,373
	2,136						2,136
	83	2,284	23,197				33,577
65,394	519,346	690,395	55,928				2,732,604
			66,192				3,986,893
25,000			2,500				31,501
	300		3,000				3,327
				1,363,392			1,391,432
					102,217		102,217
		212					1,013
	202,352						1,334,019
						30,000	30,000
130,711	1,691,103	769,896	1,610,796	1,363,392	102,217	30,000	16,570,000

# 一般会計歳出節別比較表

区 分	令和5年度				令和4年度			
	予算額	構成比	増減額	増減率	予算額	構成比	増減額	増減率
1 報酬	443,736	2.7	43,171	10.8	400,565	2.5	△ 8,476	△ 2.1
2 給料	1,271,529	7.7	24,648	2.0	1,246,881	7.8	38,160	3.2
3 職員手当等	889,910	5.4	59,915	7.2	829,995	5.2	△ 3,569	△ 0.4
4 共済費	484,164	2.9	9,565	2.0	474,599	3.0	59,800	14.4
5 災害補償費	1	0.0	0	0.0	1	0.0	0	0.0
6 恩給及び退職年金								
7 報償費	50,974	0.3	628	1.2	50,346	0.3	346	0.7
8 旅費	20,289	0.1	1,576	8.4	18,713	0.1	923	5.2
9 交際費	2,410	0.0	0	0.0	2,410	0.0	0	0.0
10 需用費	506,482	3.1	72,767	16.8	433,715	2.8	△ 9,001	△ 2.0
11 役務費	144,052	0.9	28,527	24.7	115,525	0.7	△ 47,496	△ 29.1
12 委託料	2,174,862	13.1	47,574	2.2	2,127,288	13.3	116,608	5.8
13 使用料及び賃借料	297,503	1.8	22,402	8.1	275,101	1.7	41,806	17.9
14 工事請負費	631,996	3.8	191,200	43.4	440,796	2.8	298,644	210.1
15 原材料費	3,373	0.0	3	0.1	3,370	0.0	△ 787	△ 18.9
16 公有財産購入費	2,136	0.0	103	5.1	2,033	0.0	607	42.6
17 備品購入費	33,577	0.2	△ 14,076	△ 29.5	47,653	0.3	22,625	90.4
18 負担金、補助及び交付金	2,732,604	16.5	△ 88,534	△ 3.1	2,821,138	17.7	△ 127,428	△ 4.3
19 扶助費	3,986,893	24.1	145,507	3.8	3,841,386	24.1	△ 44,461	△ 1.1
20 貸付金	31,501	0.2	0	0.0	31,501	0.2	0	0.0
21 補償、補填及び賠償金	3,327	0.0	0	0.0	3,327	0.0	△ 2,000	△ 37.5
22 償還金、利子及び割引料	1,391,432	8.4	△ 11,091	△ 0.8	1,402,523	8.8	64,182	4.8
23 投資及び出資金								
24 積立金	102,217	0.6	△ 2,698	△ 2.6	104,915	0.7	100,186	2,118.5
25 寄附金								
26 公課費	1,013	0.0	223	28.2	790	0.0	△ 174	△ 18.0
27 繰出金	1,334,019	8.0	98,590	8.0	1,235,429	7.8	29,505	2.4
30 予備費	30,000	0.2	0	0.0	30,000	0.2	0	0.0
△ 賃金								
合 計	16,570,000	100.0	630,000	4.0	15,940,000	100.0	530,000	3.4

(単位：千円・%)

区 分	令和3年度				令和2年度			
	予算額	構成比	増減額	増減率	予算額	構成比	増減額	増減率
1 報酬	409,041	2.7	13,693	3.5	395,348	2.5	241,895	157.6
2 給料	1,208,721	7.9	12,538	1.0	1,196,183	7.6	△ 35,345	△ 2.9
3 職員手当等	833,564	5.4	28,170	3.5	805,394	5.1	11,948	1.5
4 共済費	414,799	2.7	1,644	0.4	413,155	2.6	△ 18,163	△ 4.2
5 災害補償費	1	0.0	0	0.0	1	0.0	1	皆増
6 恩給及び退職年金								
7 報償費	50,000	0.3	△ 1,776	△ 3.4	51,776	0.3	△ 672	△ 1.3
8 旅費	17,790	0.1	△ 150	△ 0.8	17,940	0.1	5,300	41.9
9 交際費	2,410	0.0	0	0.0	2,410	0.0	0	0.0
10 需用費	442,716	2.9	△ 15,244	△ 3.3	457,960	2.9	△ 4,041	△ 0.9
11 役務費	163,021	1.1	1,166	0.7	161,855	1.0	8,883	5.8
12 委託料	2,010,680	13.1	82,357	4.3	1,928,323	12.2	△ 63,898	△ 3.2
13 使用料及び賃借料	233,295	1.5	△ 31,581	△ 11.9	264,876	1.7	△ 2,616	△ 1.0
14 工事請負費	142,152	0.9	△ 301,309	△ 67.9	443,461	2.8	5,230	1.2
15 原材料費	4,157	0.0	△ 113	△ 2.6	4,270	0.0	1	0.0
16 公有財産購入費	1,426	0.0	△ 3,056	△ 68.2	4,482	0.0	△ 1,362	△ 23.3
17 備品購入費	25,028	0.2	△ 17,606	△ 41.3	42,634	0.3	8,223	23.9
18 負担金、補助及び交付金	2,948,566	19.1	△ 141,472	△ 4.6	3,090,038	19.6	301,463	10.8
19 扶助費	3,885,847	25.2	△ 28,625	△ 0.7	3,914,472	24.8	191,097	5.1
20 貸付金	31,501	0.2	0	0.0	31,501	0.2	1	0.0
21 補償、補填及び賠償金	5,327	0.0	1,800	51.0	3,527	0.0	△ 6,409	△ 64.5
22 償還金、利子及び割引料	1,338,341	8.7	67,946	5.3	1,270,395	8.1	3,518	0.3
23 投資及び出資金								
24 積立金	4,729	0.0	47	1.0	4,682	0.0	4,347	1,297.6
25 寄附金								
26 公課費	964	0.0	△ 90	△ 8.5	1,054	0.0	90	9.3
27 繰出金	1,205,924	7.8	△ 58,339	△ 4.6	1,264,263	8.0	△ 470,726	△ 27.1
30 予備費	30,000	0.2	0	0.0	30,000	0.2	0	0.0
△ 賃金					0	0.0	△ 215,765	皆減
合 計	15,410,000	100.0	△ 390,000	△ 2.5	15,800,000	100.0	△ 37,000	△ 0.2